

2017 年度 系統病理学 試験問題 (2017 年 12 月 5 日施行)

それぞれの問題に対し、a～e の一つを選び解答用紙の記号に丸をつけよ。

問 1～60 は写真をみて回答せよ。

問 1. 臓器は何か？

- a. 肺
- b. 腎臓
- c. 肝臓
- d. 脾臓
- e. 心臓

問 5. 臓器は何か？

- a. 食道
- b. 胃
- c. 小腸
- d. 大腸
- e. 胆管

問 2. この病変で高頻度に変異が認められる遺伝子はどれか？

- a. EGFR
- b. KRAS
- c. VHL
- d. ALK
- e. PIK3CA

問 6. 診断は？

- a. 結核
- b. 腺癌
- c. 扁平上皮癌
- d. カルチノイド
- e. サルコイドーシス

問 3. 臓器は何か？

- a. 食道
- b. 十二指腸
- c. 脾臓
- d. 直腸
- e. 肛門

問 7. 臓器は何か？

- a. 肺
- b. 顎下腺
- c. 胃
- d. 肝臓
- e. 前立腺

問 4. この病変の特徴として誤っているものは何か？

- a. 浸潤性増殖を示すことがある
- b. Synaptophysin や chromogranin A が陽性となることが多い
- c. リンパ節転移をきたしうる
- d. 肉眼的に粘膜下腫瘍の形態を呈することが多い
- e. Ki-67 (MIB-1) 陽性率が低いものは悪性度が高い

問 8. 最も考えられる疾患名はどれか.

- a. 過誤腫
- b. シェーグレン症候群
- c. 橋本病
- d. 過形成性ポリープ
- e. バーキットリンパ腫

問 9. 臓器は何か？

- a. 肺
- b. 腎臓
- c. 肝臓
- d. 脾臓
- e. 心臓

問 10. 最も考えられる診断は？

- a. 腺癌
- b. 肺胞出血
- c. 血管腫
- d. 腺腫
- e. 梗塞

問 11. 40 歳男性の大腸全摘検体. 最も考えられる診断名は何か.

- a. 家族性大腸ポリポーシス
- b. 潰瘍性大腸炎
- c. クローン病
- d. 虚血性腸炎
- e. 腸結核

問 12. この疾患に特徴的な所見として正しいものはどれか？

- a. 抗酸菌染色陽性
- b. 類上皮細胞肉芽腫
- c. 敷石様外観
- d. 縦走潰瘍
- e. 連続性病変

問 13. 胃に生じた病変の組織像を示す. 最も考えられる診断は何か.

- a. MALT リンパ腫
- b. びまん性大細胞 B 細胞性リンパ腫
- c. 印環細胞癌
- d. 高分化管状腺癌
- e. 腸上皮化生

問 14. 肝腫瘍の組織像（左上は肉眼像）を示す. この腫瘍に関して誤っているものはどれか？

- a. 男性に多い
- b. 日本では C 型肝炎が背景にあることが多い
- c. 腫瘍周囲に被膜形成が見られる
- d. しばしば粘液産生を伴う
- e. 糖尿病や高血圧などの生活習慣病との関連が近年注目されている

問 15. ある肝疾患患者の肝臓の組織（門脈域）を示す. 写真の中で消失している構造物とその原因疾患との組み合わせで正しいものはどれか？

- a. 門脈－特発性門脈圧亢進症
- b. 胆管－原発性胆汁性肝硬変
- c. 動脈－Graft-versus-host disease
- d. リンパ球－無ガンマグロブリン血症
- e. 肝細胞－劇症肝炎

問 16. 肝臓の断面を示す. この患者の症状あるいは合併疾患として考えにくいものはどれか.

- a. 黄疸
- b. 腹水貯留
- c. 血小板減少
- d. 食道静脈瘤
- e. 高アルブミン血症

問 17. 40 代男性の胆嚢の組織像である. 最も考えられる診断名は何か？

- a. コレステロールポリープ
- b. 慢性胆嚢炎
- c. 胆嚢腺筋腫症
- d. 過形成性ポリープ
- e. 胆嚢癌

問 18. 肝組織（門脈域）の写真である。最も考えられる疾患はどれか。

- a. 原発性硬化性胆管炎
- b. 特発性門脈圧亢進症
- c. 原発性胆汁性肝硬変(胆管炎)
- d. ウイルス性肝炎
- e. 胆管細胞癌

問 19. 膵頭部腫瘍の組織像である。この疾患について正しいものを1つ選択せよ。

- a. 粘液産生は通常乏しい。
- b. 膵管との連続性はない。
- c. 浸潤癌に進展することはない。
- d. 主膵管，分枝膵管いずれにも生じる。
- e. 若年女性に多い。

問 20. 心臓の組織像を示す。誤っているものを一つ選べ。

- a. 錯綜配列がみられる
- b. 間質に線維化がみられる
- c. 肥大型心筋症を考える像である
- d. 心筋炎の像である
- e. 心筋細胞に肥大がみられる

問 21. 大動脈の組織像を示す。説明として正しいものはどれか？

- a. 内膜は菲薄化している
- b. 中膜の外膜側に解離が見られる
- c. 解離腔には脂肪組織が見られる
- d. 内弾性板は保たれている
- e. 外膜に高度の線維化が見られる

問 22. 剖検症例の肺の断面のマクロ写真を示す。診断として最もふさわしいのはどれか？

- a. 扁平上皮癌
- b. 肺気腫
- c. 肺線維症
- d. 肺塞栓症

e. 癌性リンパ管症

問 23. 肺腫瘍の固定後のマクロ像(左)とミクロ像(右)。診断は？

- a. 扁平上皮癌
- b. 腺癌
- c. 小細胞癌
- d. 大細胞癌
- e. カルチノイド

問 24. 建築業の男性に発生した腫瘍の肉眼像を示す。最も考えられるものはどれか？

- a. 大腸癌肺転移
- b. 胸腺腫
- c. 胸膜悪性中皮腫
- d. 肺扁平上皮癌
- e. 過誤腫

問 25. 肺に結節影を指摘され、部分切除術を施行された 70 代女性の肺の組織像である。挿入図の病原体を確認するために適した染色法を以下から 1 つ選べ。

- a. Congo Red 染色
- b. Elastica van Gieson 染色
- c. Grocott 染色
- d. Periodic Acid Schiff 染色
- e. Ziehl-Neelsen 染色

問 26. 前立腺の組織像を示す。正しいものはどれか。

- a. Gleason score 3+3=6 である
- b. Gleason score 4+4=8 である
- c. Gleason score 5+5=10 である
- d. 基底細胞は保たれている
- e. 前立腺辺縁領域に起こりやすい

問 27. 24 歳男性の精巣腫瘍の組織像を示す。右下は β -HCG 免疫染色。最も考えられるものはどれか？

- a. セミノーマ
- b. 悪性リンパ腫
- c. 胎児性癌
- d. 卵黄嚢腫瘍
- e. 絨毛癌

問 28. 50 歳女性の腎腫瘍の固定後断面。最も考えられる診断は？

- a. 淡明細胞癌
- b. 脂肪腫
- c. 血管芽腫
- d. 血管筋脂肪腫
- e. 脂肪肉腫

問 29. 腎生検の PAM 染色標本の写真を示す。誤っているものを選び。

- a. 膜性腎症を考える像である
- b. Spike 形成がみられる
- c. 虫食い像がみられる
- d. 基底膜に免疫複合体が沈着する
- e. 蛍光染色で基底膜に IgA の沈着がみられることが特徴である

問 30. 甲状腺組織切除検体の組織像を示す。診断として考えられるものを選び。

- a. 腺腫様甲状腺腫
- b. 慢性甲状腺炎（橋本病）
- c. 未分化癌
- d. 濾胞腺腫
- e. 乳頭癌

問 31. 甲状腺腫瘍の組織像を示す。最も考えられるものはどれか？

- a. 髄様癌
- b. 未分化癌

- c. 濾胞癌
- d. 濾胞腺腫
- e. 乳頭癌

問 32. このリンパ腫の発生に関与するウイルスは以下のうちどれか。

- a. HPV (human papillomavirus)
- b. CMV (cytomegalovirus)
- c. EBV (Epstein-Barr virus)
- d. HIV (Human immunodeficiency virus)
- e. HTLV-I (Human T-cell lymphotropic virus, type I)

問 33. リンパ節病変のルーペ像および強拡大像を示す。適切な診断はどれか？

- a. 古典的ホジキンリンパ腫、混合細胞型
- b. 古典的ホジキンリンパ腫、リンパ球豊富型
- c. 古典的ホジキンリンパ腫、結節硬化型
- d. バーキットリンパ腫
- e. 結節性リンパ球優位型ホジキンリンパ腫

問 34. 骨髓穿刺吸引検体のクロットおよび塗抹標本。この腫瘍の臨床所見、検査所見として頻度が低いのはどれか？

- a. 単純 X 線写真での骨打ち抜き像
- b. M 蛋白血症
- c. 高カルシウム血症
- d. 腎機能障害
- e. 脾腫

問 35. 安静時振戦や筋固縮、無動・寡動の見られた 70 代男性の中脳の組織像である。矢印で示す構造物は何か？

- a. Bunina body
- b. Lewy body
- c. Neurofibrillary tangle
- d. Pick body
- e. Senile plaque

問 36. 脳の肉眼写真及び病変部の組織像を示す。
次のうち最も適切な診断名は？

- a. くも膜下出血
- b. 脳梗塞
- c. 星細胞腫
- d. 転移性脳腫瘍
- e. クロイツフェルトヤコブ病

問 37. 脳腫瘍の組織像を示す。適切な診断名は？

- a. 髄芽腫
- b. 神経鞘腫
- c. 上衣腫
- d. 膠芽腫
- e. 神経細胞腫

問 38. 脊髄腫瘍。腫瘍の説明として誤っているものは？

- a. 細胞密度に高い領域と低い領域が認められる
- b. 核の柵状配列がみられる
- c. 結節性硬化症に合併して多発することが多い
- d. 頭蓋内では聴神経に好発する
- e. 核分裂像は通常目立たない

問 39. 30 歳男性，大腿骨遠位骨端部に発生した骨腫瘍の組織像。正しい診断はどれか？

- a. 骨肉腫
- b. 軟骨肉腫
- c. 軟骨芽細胞腫
- d. 骨巨細胞腫
- e. 癌の転移

問 40. 60 代男性，大腿骨頭の肉眼像および組織像を示す。この疾患の特徴として適切でないのはどれか？

- a. 加齢とともに頻度が増加する
- b. 軟骨下骨の硬化とともに関節軟骨の肥厚が認められる
- c. 軟骨下骨のう胞形成がみられることがある

- d. 画像上，関節裂隙の狭小化が認められる
- e. 膝関節にも生じる

問 41. 多発関節痛が慢性的に継続し，今回膝関節滑膜が採取された。その組織像を示す。最も考えられる診断はどれか？

- a. 悪性リンパ腫
- b. Tenosynovial giant cell tumor, diffuse type
- c. 活動期結核性関節炎
- d. 慢性滑膜炎
- e. 乳頭癌

問 42. 10 代女性の大腿骨腫瘍の組織像を示す。この腫瘍について正しいのはどれか？

- a. 長管骨骨端部に発生しやすい。
- b. 好発年齢は 5 歳未満の小児である。
- c. 軟骨の形成を確認することが診断に必要である。
- d. 肺に転移しやすい。
- e. 化学療法は無効である。

問 43. 高齢男性の頭皮病変の組織像を示す。免疫染色で CD31 陽性であった。不適切なものはどれか？

- a. 高齢者の頭皮が好発部位の一つである
- b. 血管内皮細胞由来の悪性腫瘍である
- c. 大多数の例で ALK 遺伝子の転座がみられる
- d. 高頻度に肺転移をきたす
- e. リンパ浮腫や放射線照射後に発生しうる

問 44. 25cm 大の大腿軟部腫瘍(剖面)。この腫瘍の良悪の鑑別に有用なマーカーはどれか？

- a. c-kit
- b. MDM2
- c. Cyclin D1
- d. EGFR
- e. ALK

問 45. 外陰部皮膚病変の組織像を示す。最も考えられるものはどれか？

- a. 乳房外 Paget 病
- b. 尖圭コンジローマ
- c. 悪性黒色腫
- d. 日光角化症
- e. 母斑細胞性母斑

問 46. 顔面皮膚病変の組織像を示す。最も考えられるものはどれか？

- a. 脂漏性角化症
- b. 基底細胞癌
- c. 汗孔腫
- d. 扁平上皮癌
- e. 尋常性疣贅

問 47. 皮膚生検の組織像を示す。最も適切な診断はどれか？

- a. 扁平苔癬
- b. 尋常性乾癬
- c. 天疱瘡
- d. 基底細胞癌
- e. 類天疱瘡

問 48. 唾液腺腫瘍の組織像(弱拡大および強拡大)を示す。この腫瘍の特徴として正しいものを一つ選べ。

- a. 唾液腺腫瘍の中で最も頻度が高い
- b. 悪性腫瘍である
- c. 小児，女性に多い
- d. 間質にリンパ組織の増生を伴う
- e. 単層性の上皮の増殖が見られる

問 49. 唾液腺腫瘍の組織像を示す。最も適切な診断は？

- a. 多形腺腫
- b. ワルチン腫瘍
- c. 腺様嚢胞癌

- d. 粘表皮癌
- e. 唾液腺導管癌

問 50. 子宮頸部の病変。この病変の病因に関わるウイルスはどれか？

- a. EBV
- b. HPV
- c. HIV
- d. CMV
- e. HBV

問 51. 子宮体部の筋層内に認められた病変である。最も考えられるのはどれか？

- a. 腺筋症
- b. 直腸癌の浸潤
- c. 類内膜腺癌
- d. 粘液性腺癌
- e. 平滑筋肉腫

問 52. 卵巣腫瘍の組織像である。最も考えられる診断はどれか？

- a. 顆粒膜細胞腫
- b. 卵黄嚢腫瘍
- c. 明細胞腺癌
- d. 未熟奇形腫
- e. 漿液性のう胞腺癌

問 53. 卵巣の病変のマクロ像を示す。最も考えられるものはどれか？

- a. 粘液性嚢胞腺腫
- b. 線維腫
- c. 明細胞腺癌
- d. 成熟嚢胞奇形腫
- e. 子宮外妊娠

問 54. 心筋の HE 染色標本と特殊染色標本の組織像を提示する。最も考えられる疾患名は何か？

- a. 肥大型心筋症
- b. 拡張型心筋症
- c. アミロイドーシス
- d. サルコイドーシス
- e. 肉芽腫性心筋炎

問 55. 子宮体部の腫瘍の組織像を示す。最も考えられるものはどれか？

- a. 子宮内膜間質肉腫
- b. 平滑筋腫
- c. 平滑筋肉腫
- d. 神経鞘腫
- e. 胎児型横紋筋肉腫

問 56. 乳腺の病変。診断はどれか？

- a. 非浸潤性乳管癌
- b. 浸潤性乳管癌
- c. 浸潤性小葉癌
- d. 乳腺症
- e. 線維腺腫

問 57. 流産時の子宮内容物の組織像である。写真で見られる組織に関して正しいものはどれか。

- a. 1 層性の栄養膜細胞
- b. 胎児赤血球
- c. Mole
- d. 子宮内膜組織
- e. 妊娠 21 週以降の絨毛組織

問 58. 双胎妊娠の胎盤で、二児の羊膜腔を隔てていた膜の部分の組織標本である。膜性について正しいものはどれか？

- a. 一絨毛膜一羊膜
- b. 一絨毛膜二羊膜
- c. 二絨毛膜二羊膜
- d. a-c の全て正しい

e. a-c 全て誤りである

問 59. 乳幼児の網膜に発生した腫瘍の組織像を示す。この腫瘍に関して誤っているものを一つ選べ。

- a. Rb 遺伝子の変異が原因となる
- b. ロゼット形成が組織学的な特徴である
- c. 両眼に発生することがある
- d. 小児に発生する固形腫瘍としては最も頻度が高い
- e. 肉眼的に白色調を呈することが多い

問 60. 多臓器不全患者。図に示されているのは次のうちどれか。

- a. びまん性肺胞傷害
- b. 肝うっ血
- c. 肺うっ血
- d. 遷延性胆管炎
- e. メラノーシス

(問 61 からはスライドなし)

問 61. 糖尿病の患者に見られる所見として誤っているものはどれか。

- a. 脾ランゲルハンス島へのアミロイド沈着
- b. 腎糸球体の結節性病変
- c. 冠動脈硬化
- d. 巨細胞性心筋炎
- e. 足壊疽

問 62. 肉腫の診断には様々な分子生物学的手法が用いられることがある。以下のうち、誤っているものはどれか。

- a. 免疫染色法によってタンパクの過剰発現を検出する
- b. FISH 法によって染色体転座を検出する
- c. FISH 法によって遺伝子増幅を検出する
- d. RT-PCR 法によって融合遺伝子を検出する
- e. RT-PCR 法によって遺伝子増幅を検出する

問 63. 急激な胸部痛と息切れを呈した 74 歳の女性. 心臓カテーテル検査では, 左冠動脈前下行枝が閉塞を示している. 臨床検査と心電図では, 急性心筋梗塞に矛盾がない所見である. 4 週間後に, おかされた心筋に主に見られる組織所見は以下のうちどれか?

- a 心筋細胞の凝固壊死
- b 膠原線維の豊富な瘢痕組織**
- c 肉芽腫性炎症
- d 好中球と壊死性破片物
- e ほぼ正常の心筋が再生している

問 64. 50 歳女性. 主訴は左上肢の時おりの腫脹. 2 年前に乳癌のため乳房切除の既往歴あり. この患者の左上肢腫脹の原因として, 下記のうちどれが最も考えられるか?

- a. 感染症
- b. コロイド浸透圧亢進
- c. リンパ管閉塞**
- d. 血栓性静脈炎
- e. 静脈瘤

問 65. 60 歳女性. 12 年前に乳癌のため乳房切除の既往歴あり. 10 年前から左上肢に腫脹をきたしていた. 最近になって, 左上腕部に不整形な紫斑が出現した. 同部位からの皮膚生検組織では, いびつに腫大した核を持つ内皮細胞からなる不規則な血管の増生を認めた. 考えられる診断は?

- a. Dubin-Johnson 症候群
- b. Goodpasture 症候群
- c. Hermansky-Pudlak 症候群
- d. Stevens-Johnson 症候群
- e. Stewart-Treves 症候群**

問 66. 68 歳男性. ここ 2 週間腹部不快を感じる. 診察すると臍近傍に拍動が認められる. CT スキャンにより腹部大動脈に限局性の拡張・石灰化がみられる. 腹部腫瘍の原因として最も可能性の高い

診断は次のうちどれか?

- a 血管炎
- b アテローム性動脈硬化症**
- c 嚢胞性中膜壊死
- d 血管肉腫
- e 血栓による塞栓症

問 67. 以下のうち, 水腎症の原因となりにくい疾患はどれか.

- a. 前立腺肥大症
- b. 膀胱癌
- c. 尿管癌
- d. 腎細胞癌**
- e. 尿管結石

問 68. 35 歳男性. 左精巣腫瘍＋多発転移に対し, 左高位精巣摘除術の後, 化学療法が施行された. 後腹膜の腫瘍のみが残存したため, 手術によって摘出された. 組織学的に, 後腹膜の腫瘍は硝子軟骨様の組織からなっていた. 最も考えられる診断はどれか.

- a 内軟骨腫
- b 軟骨肉腫
- c 軟骨芽細胞腫
- d 成熟奇形腫の転移**
- e 未熟奇形腫の転移

問 69. 69 歳男性. 視覚障害と視力低下にて救急室へ搬送される. 理学的検査では失語症と右半身片麻痺, 両側に網膜出血が認められ, 左側中大脳動脈の血栓塞栓と網膜動脈の小塞栓が疑われる. この患者において, これら塞栓の発生源として最も考えられる解剖学的部位はどれか?

- a 副腎
- b 深部下肢静脈
- c 心臓**
- d 肝臓
- e 肺

問 70. 20 歳女性. 母親, 母方のおば, 母方の祖母が乳癌に罹患しており, 自分が乳癌になりやすい遺伝的素因を持っているかどうか, 知りたがっている. 患者の質問に対する答えとして, 次の遺伝子における突然変異の検査のうち, どれが最も適切か?

- a *BRCA1/2*
- b *c-myc*
- c エストロゲン受容体
- d *HER2*
- e *Rb-1*

問 71. 22 歳女性が, 2 時間前からの急性腹痛と膣出血を訴えて救急室を訪れた. バイタルサインは正常であった. 診察では, 膣口からのじわじわとした出血が認められた. 腹腔鏡では, 出血と破裂を伴う腫大した左卵管が認められた. この患者の出血の原因として最も考えられるのはどれか?

- a 卵管ポリープ梗塞
- b 筋層内平滑筋腫
- c 卵管腺癌
- d 絨毛癌
- e 子宮外妊娠

問 72. 60 歳女性. 3 ヶ月前に乳房腫瘍に気づいた. マンモグラフィーでは直径 8cm, 境界明瞭な腫瘍. 乳腺生検では肉腫様間質の増生, 豊富な核分裂像, 良性の立方上皮成分がみられた. 最も適切な診断はどれか?

- a 線維腺腫
- b 髄様癌
- c Paget 病
- d 葉状腫瘍
- e 管状癌

問 73. 24 歳男性. 急性イレウス症状のため, 救急搬送. 体温 38 度, 呼吸数 25/min, 血圧 120/80mmHg. 右下腹部に腫瘍が見られる. 腹腔鏡検査では, 腸

管の多数の非連続性の狭窄と, 小腸への瘻管を認めた. 診断として最も考えられるものは以下のうちどれか?

- a 腺癌
- b Crohn 病
- c 潰瘍性大腸炎
- d 偽膜性腸炎
- e カルチノイド腫瘍

問 74. 55 歳男性. 高度な筋力低下と眼瞼下垂を訴える. 症状は反復動作で悪化するが, 短時間の休憩により回復する. 胸部 X 線検査で, 前縦隔腫瘍がみられる. 最も可能性の高い病変は以下のうちどれか?

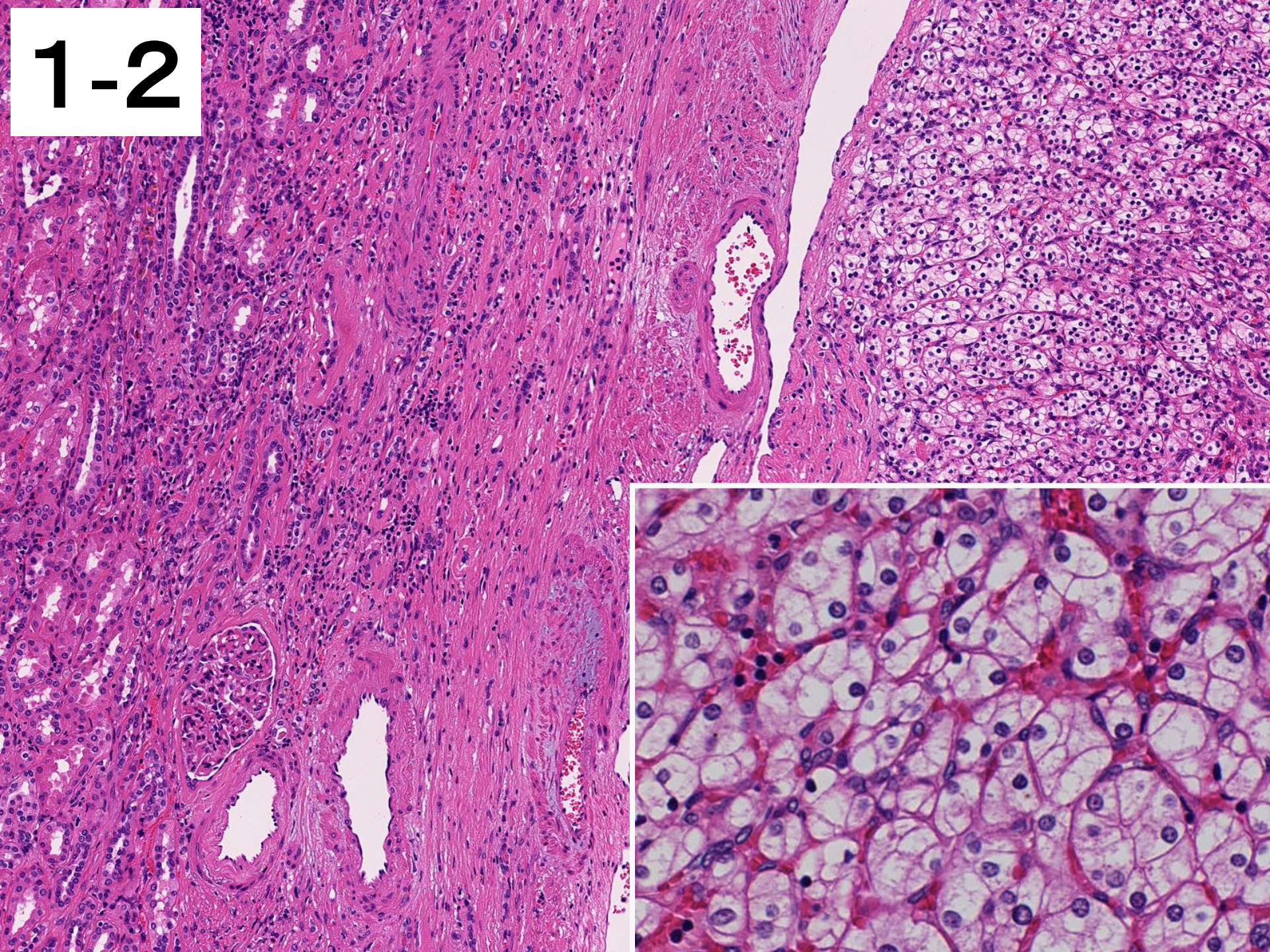
- a B 細胞性リンパ腫
- b Hodgkin リンパ腫
- c 転移性癌
- d 悪性中皮腫
- e 胸腺腫

問 75. 40 歳女性の腹囲が 6 か月で増加した. 婦人科検査では大きな両側性卵巣腫瘍が明らかになった. 両側卵巣切除術が施行された. 病理診断は, "Krukenberg 腫瘍" であった. 次に行う検査としては, どれが最も診断的意義が高いか?

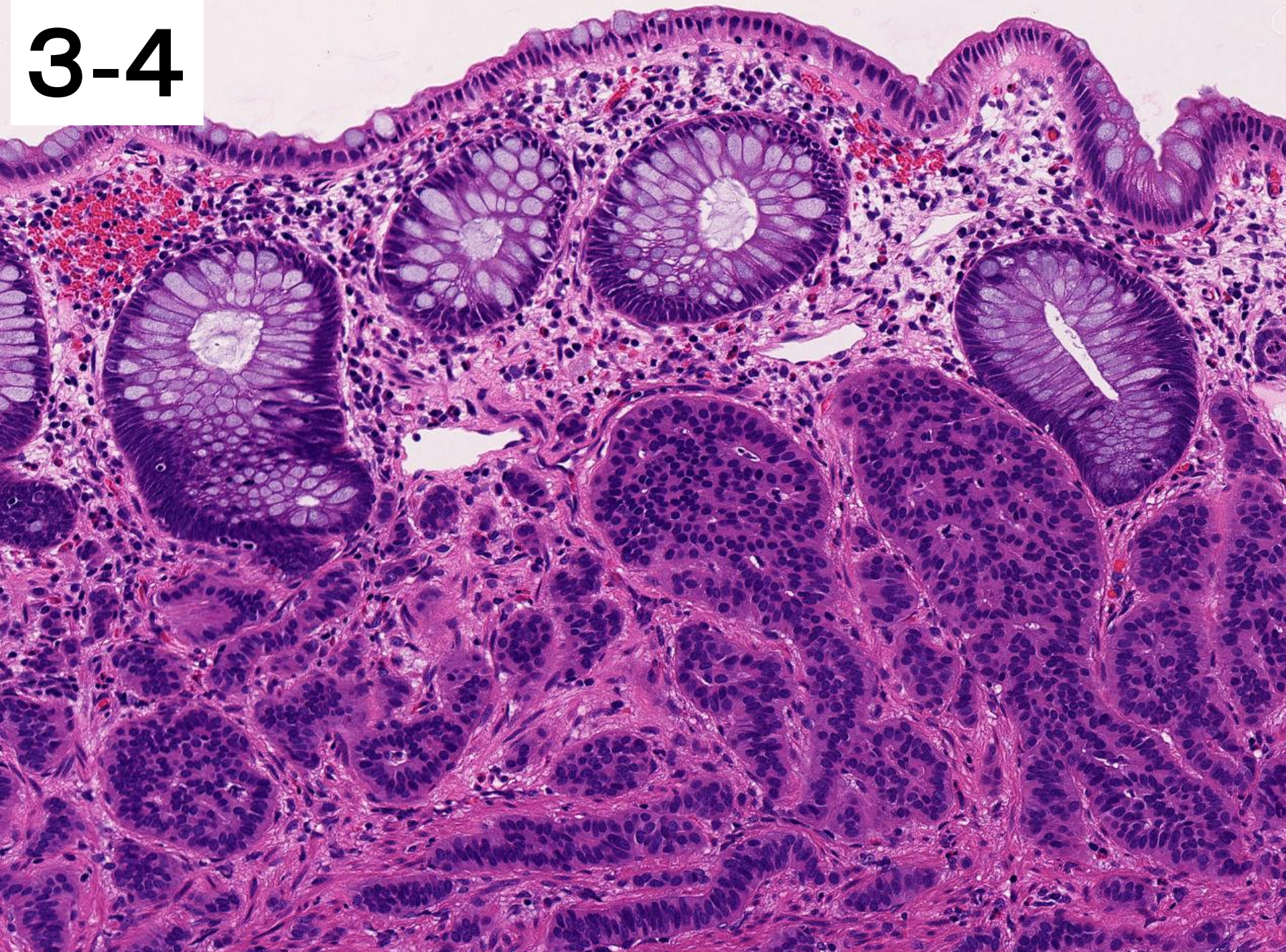
- a 血清 α -フェトプロテイン値
- b 子宮頸部生検と子宮内膜搔破
- c 腹腔鏡
- d 血清ヒト絨毛性ゴナドトロピン値
- e 胃内視鏡

～以上～

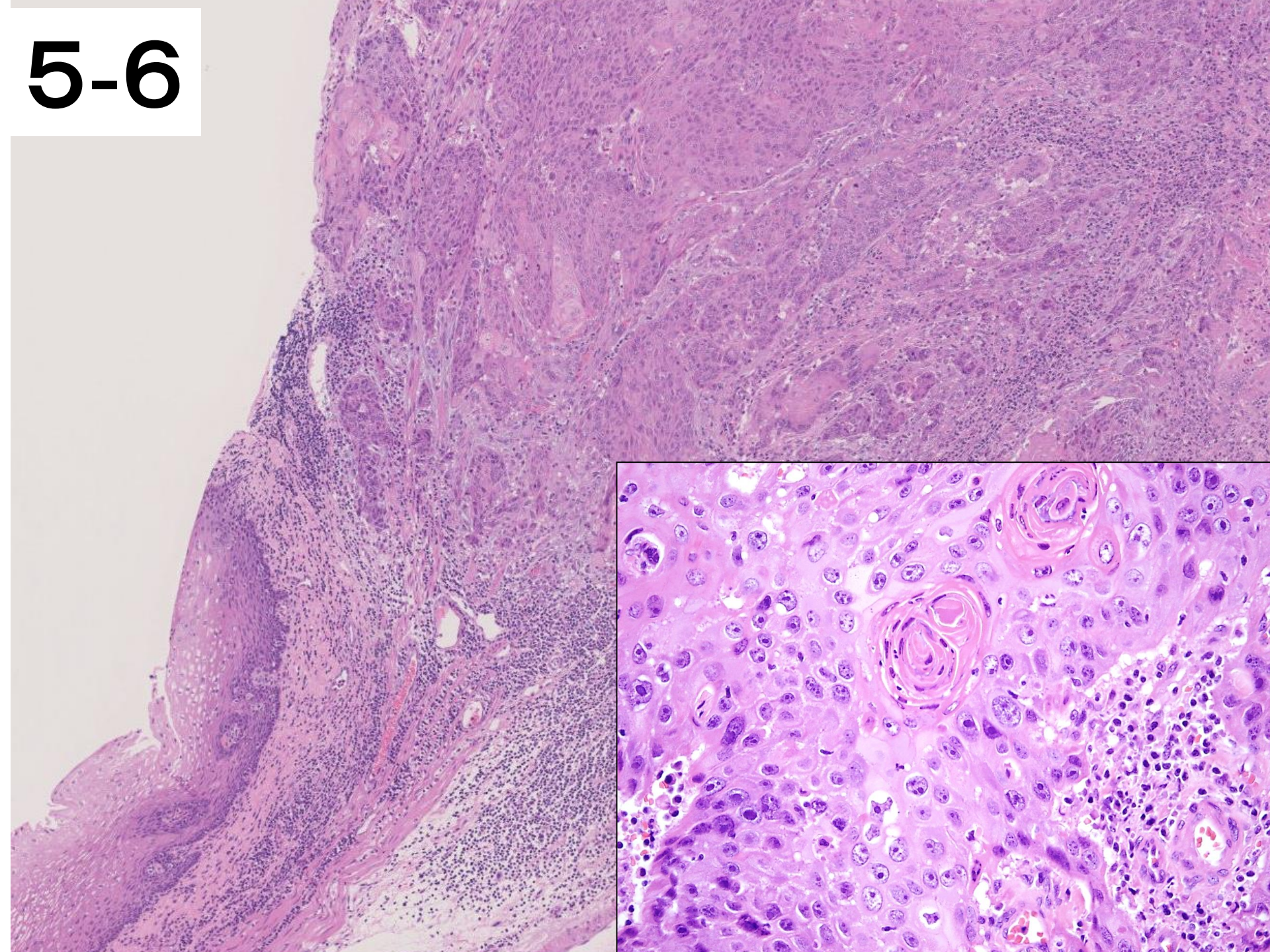
1-2



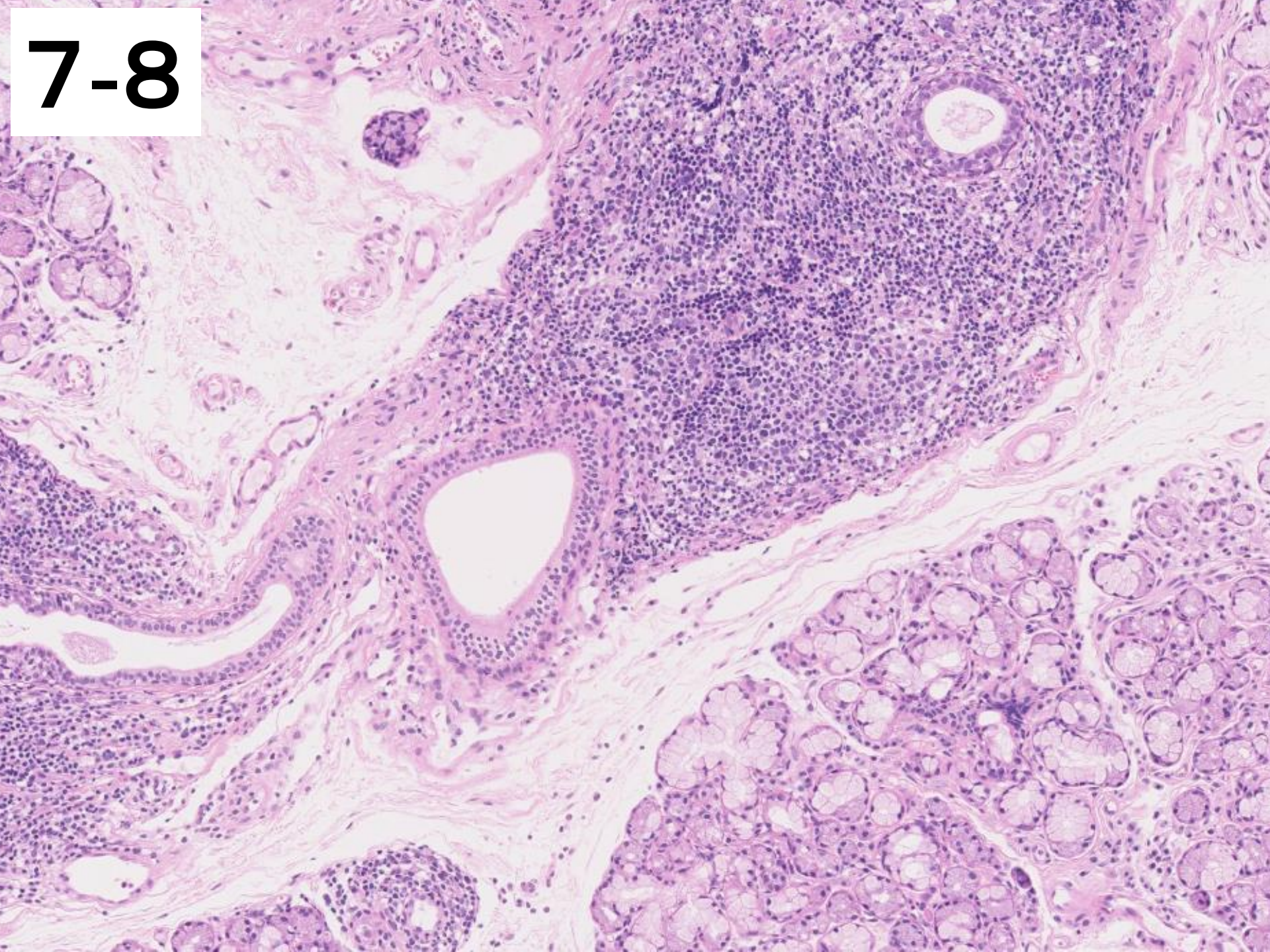
3-4



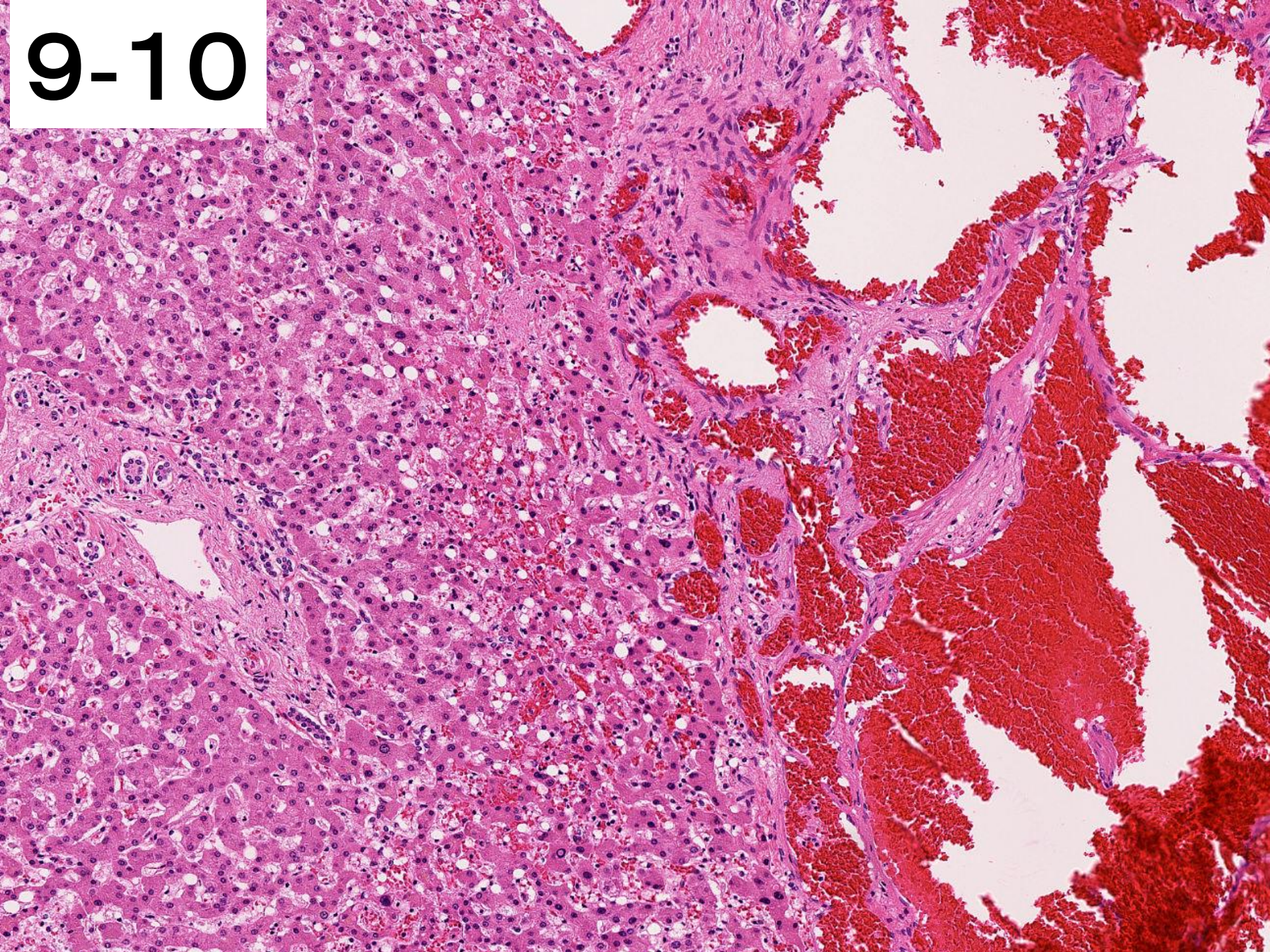
5-6



7-8



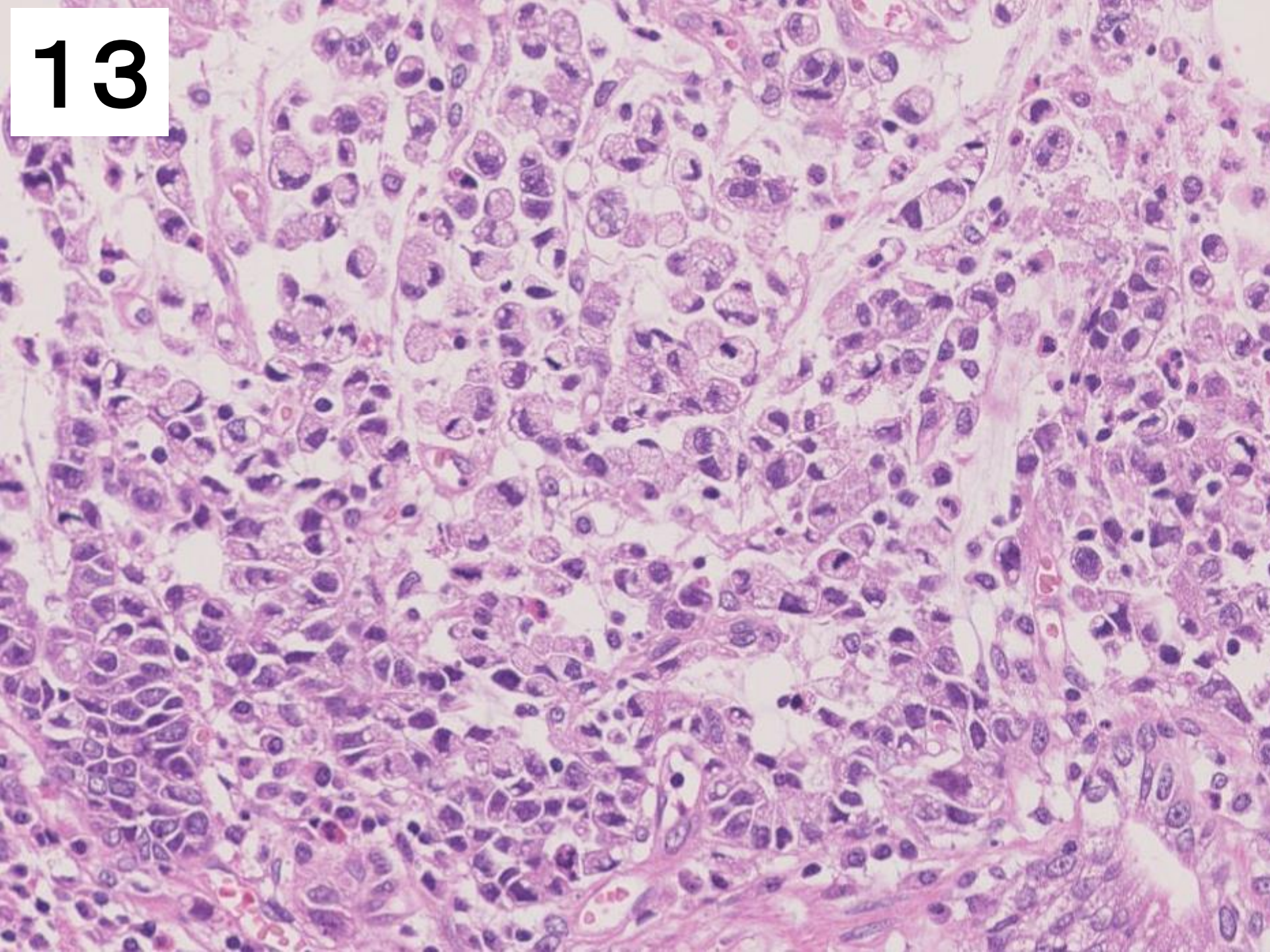
9-10



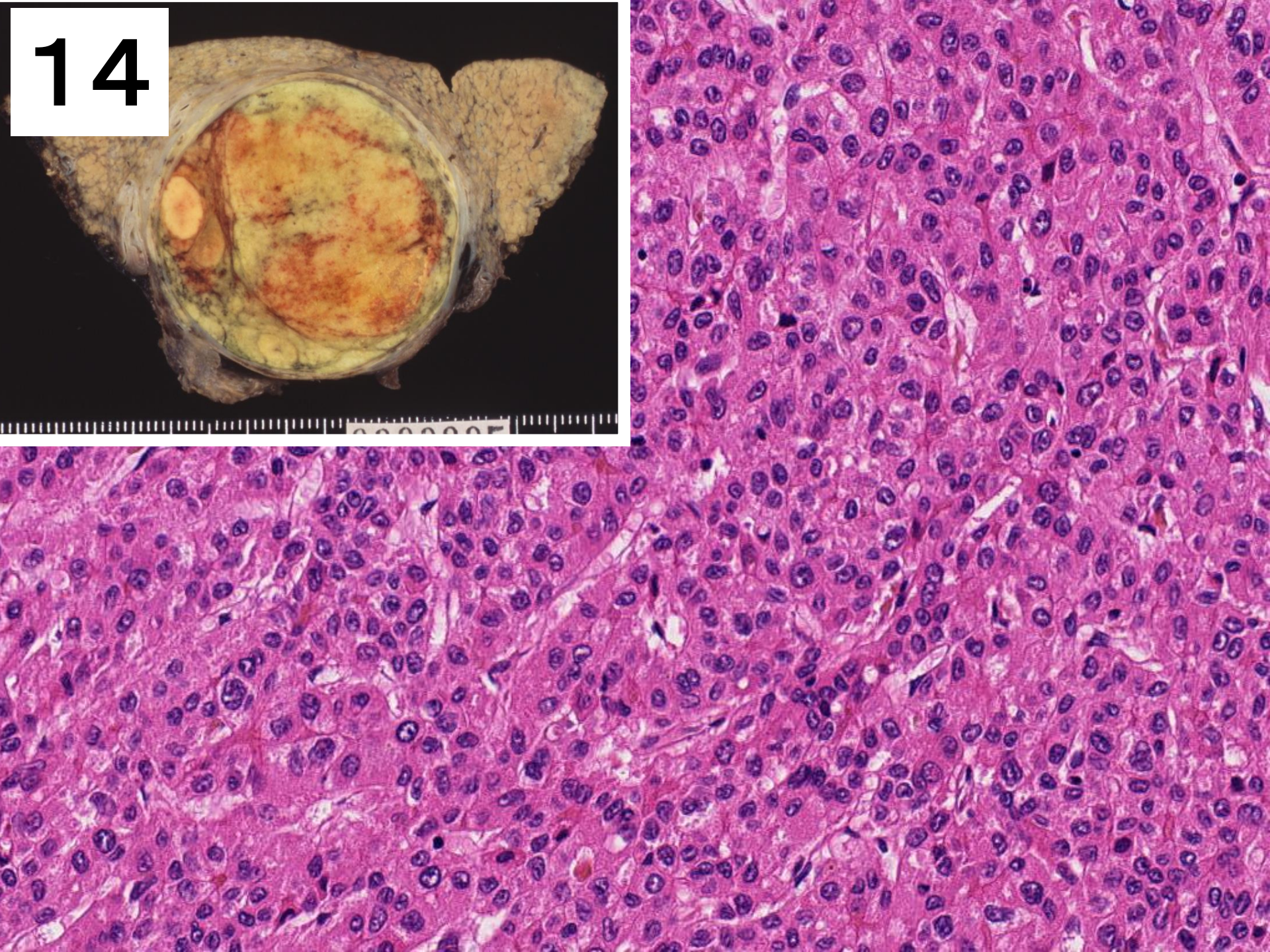
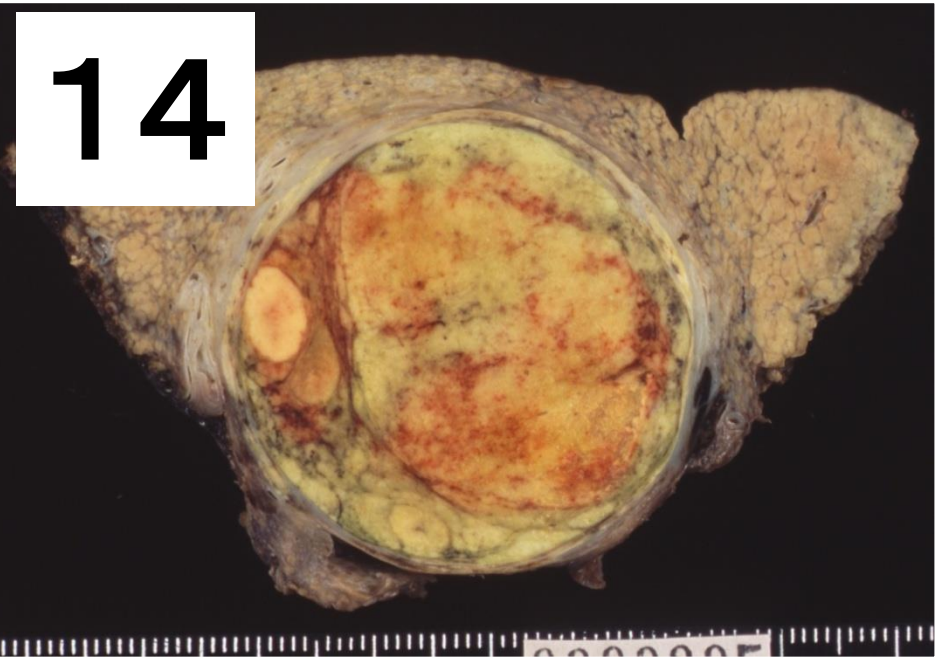
11-12



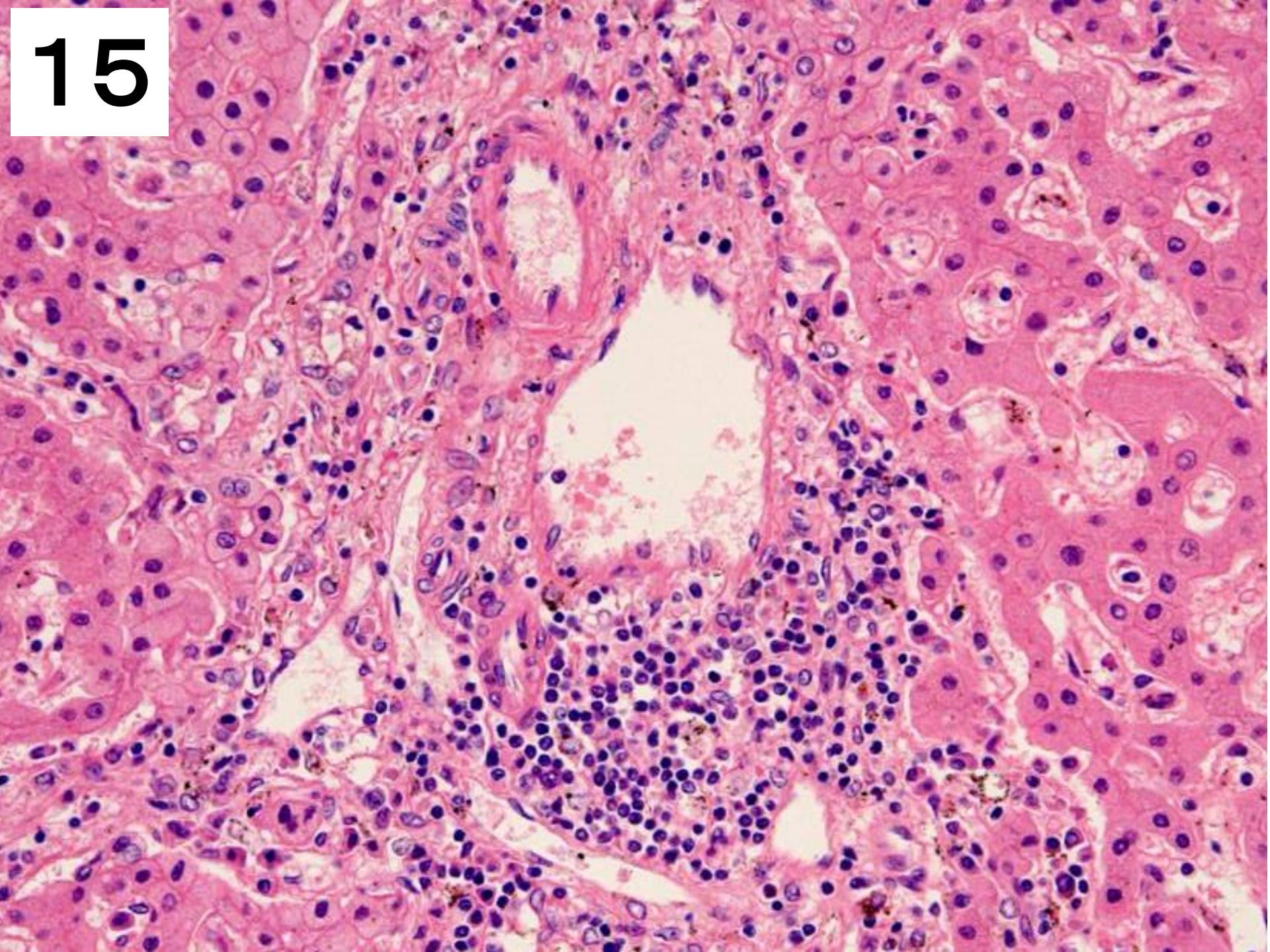
13



14



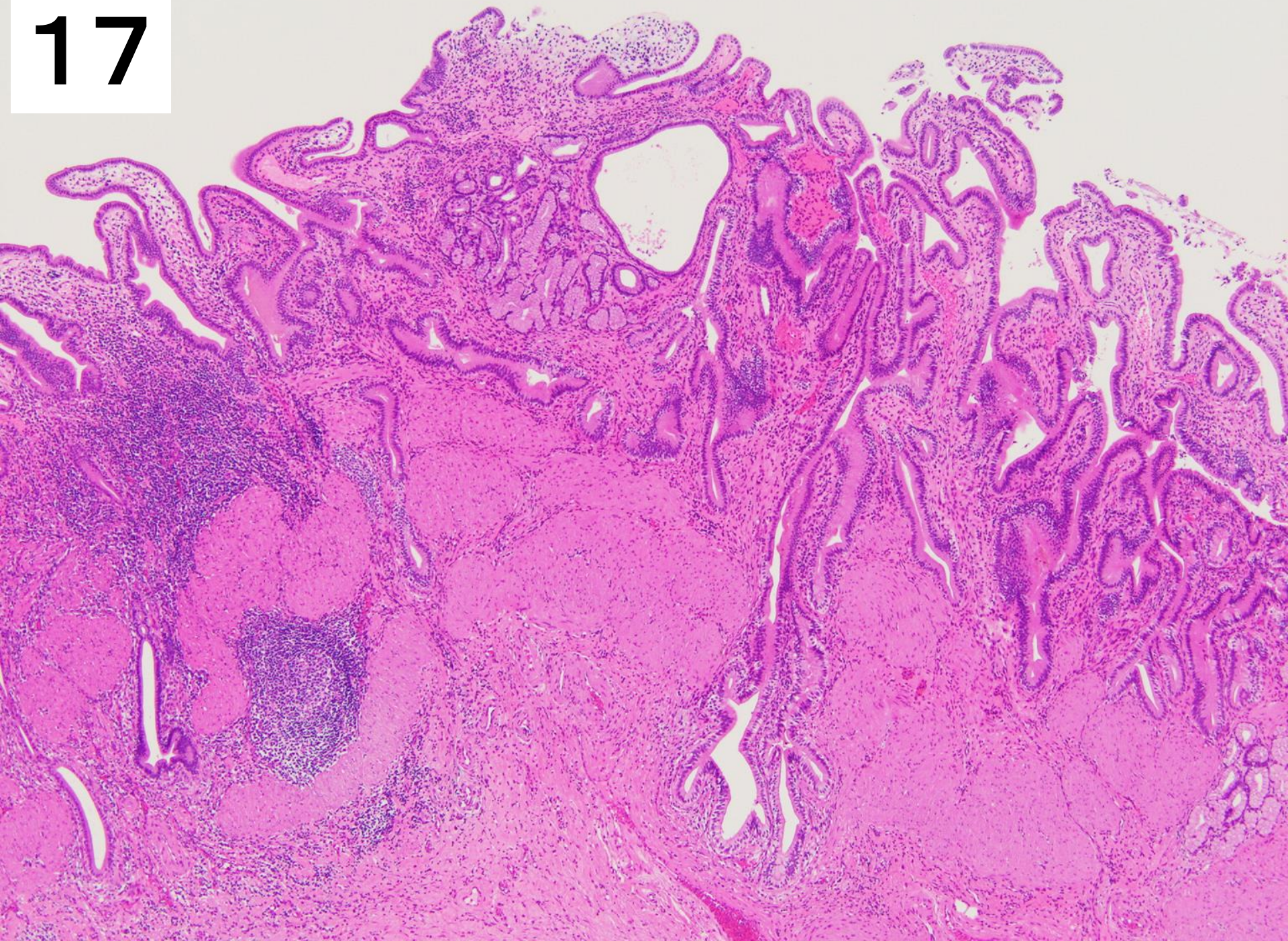
15



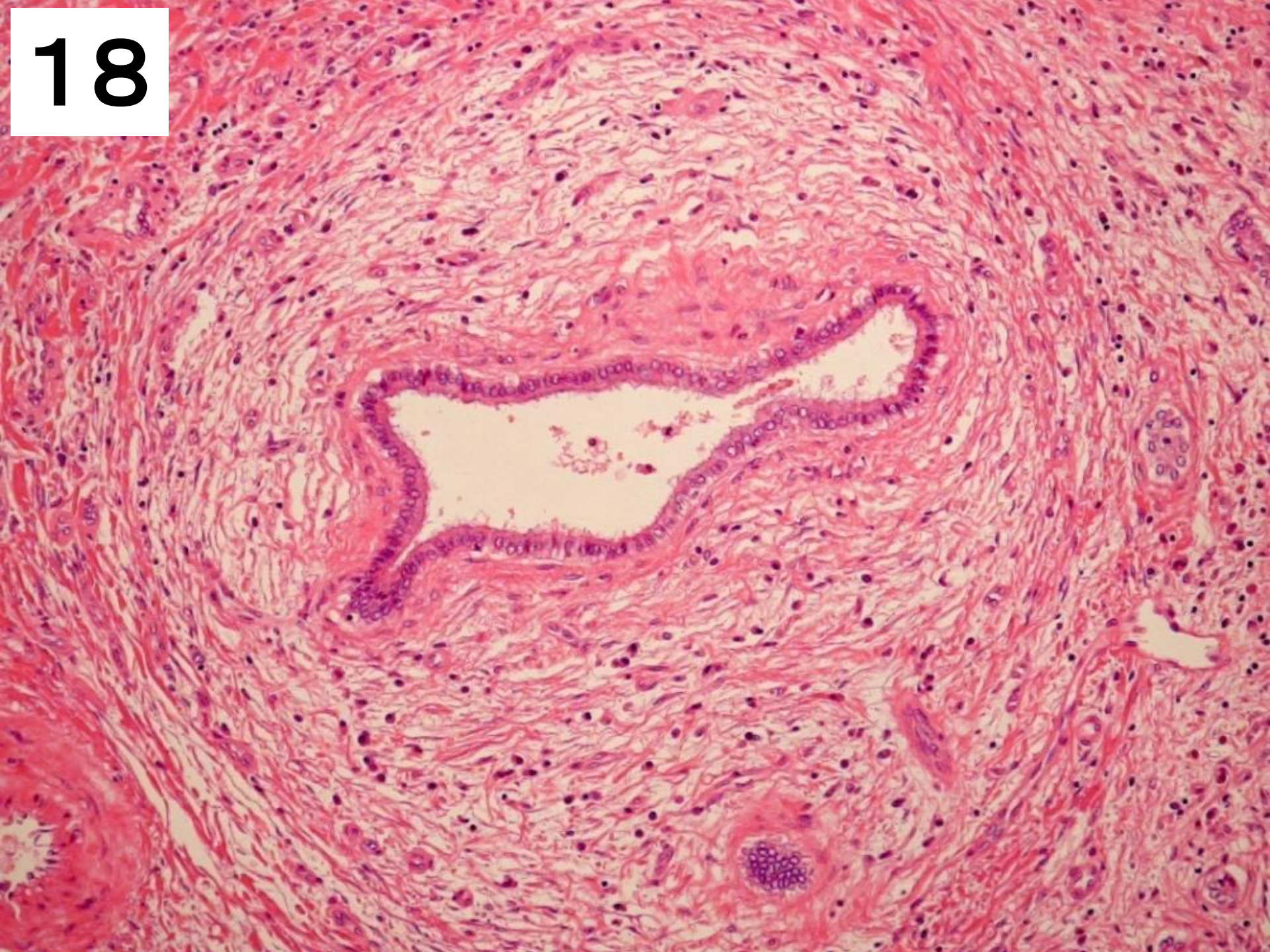
16



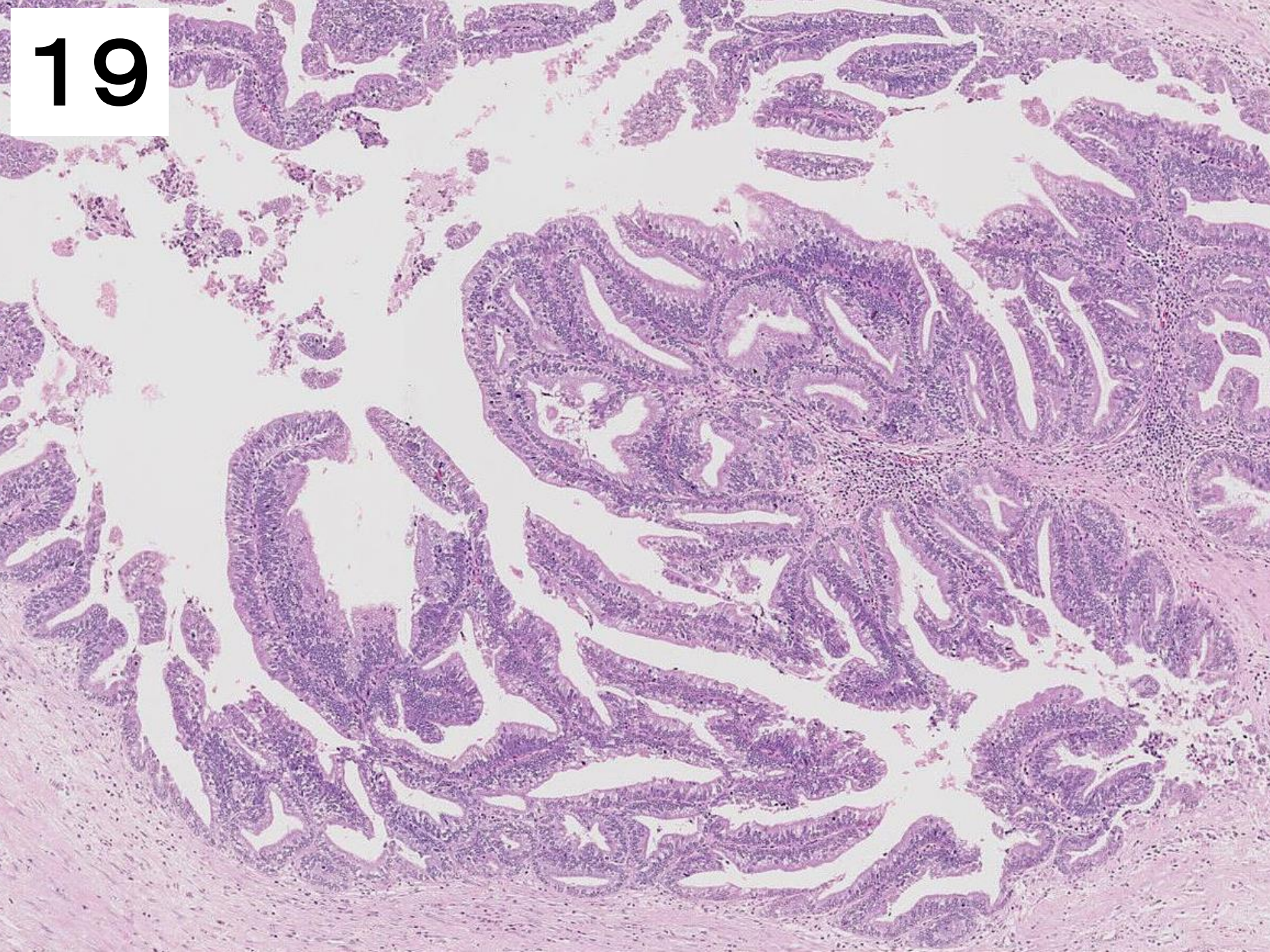
17



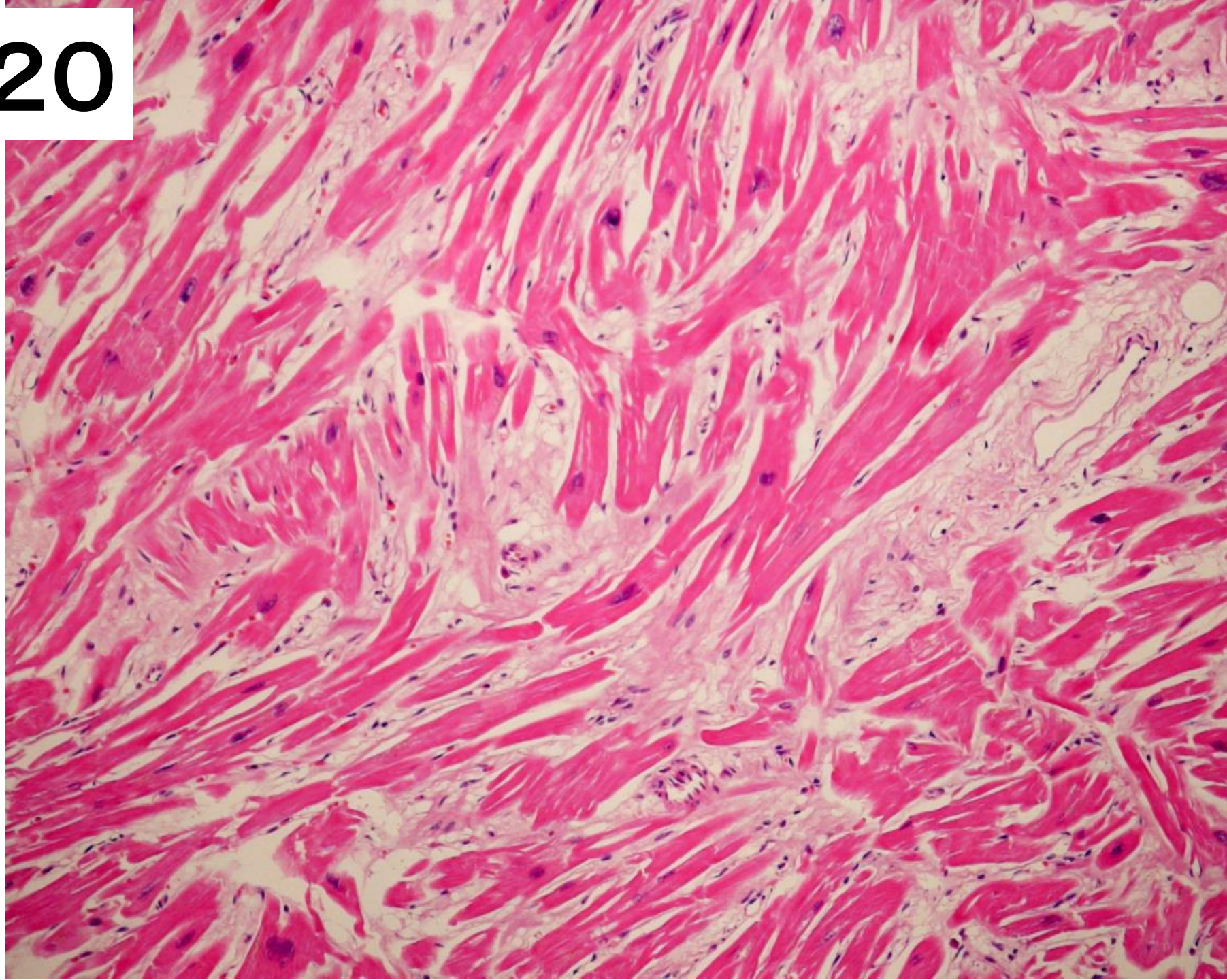
18



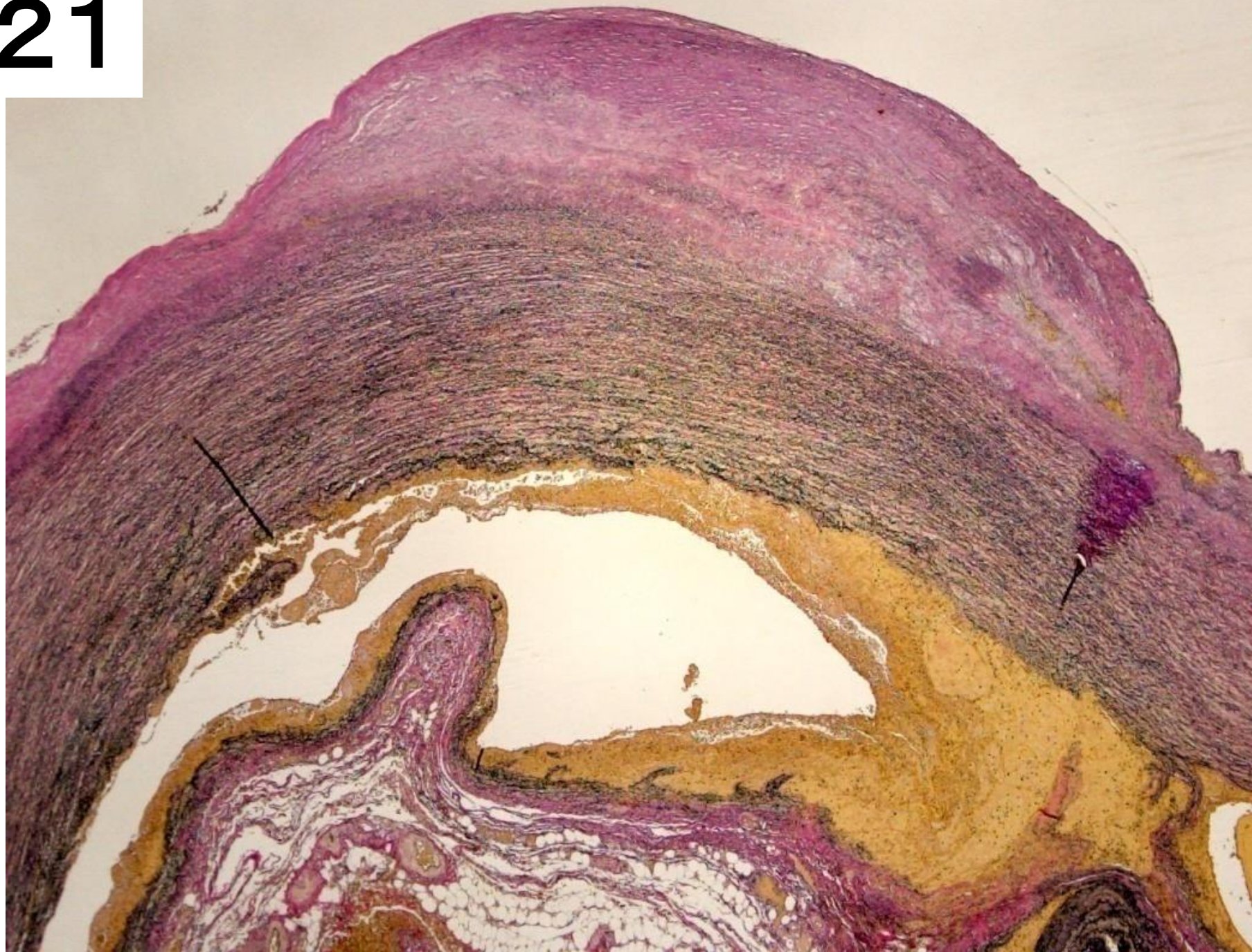
19



20



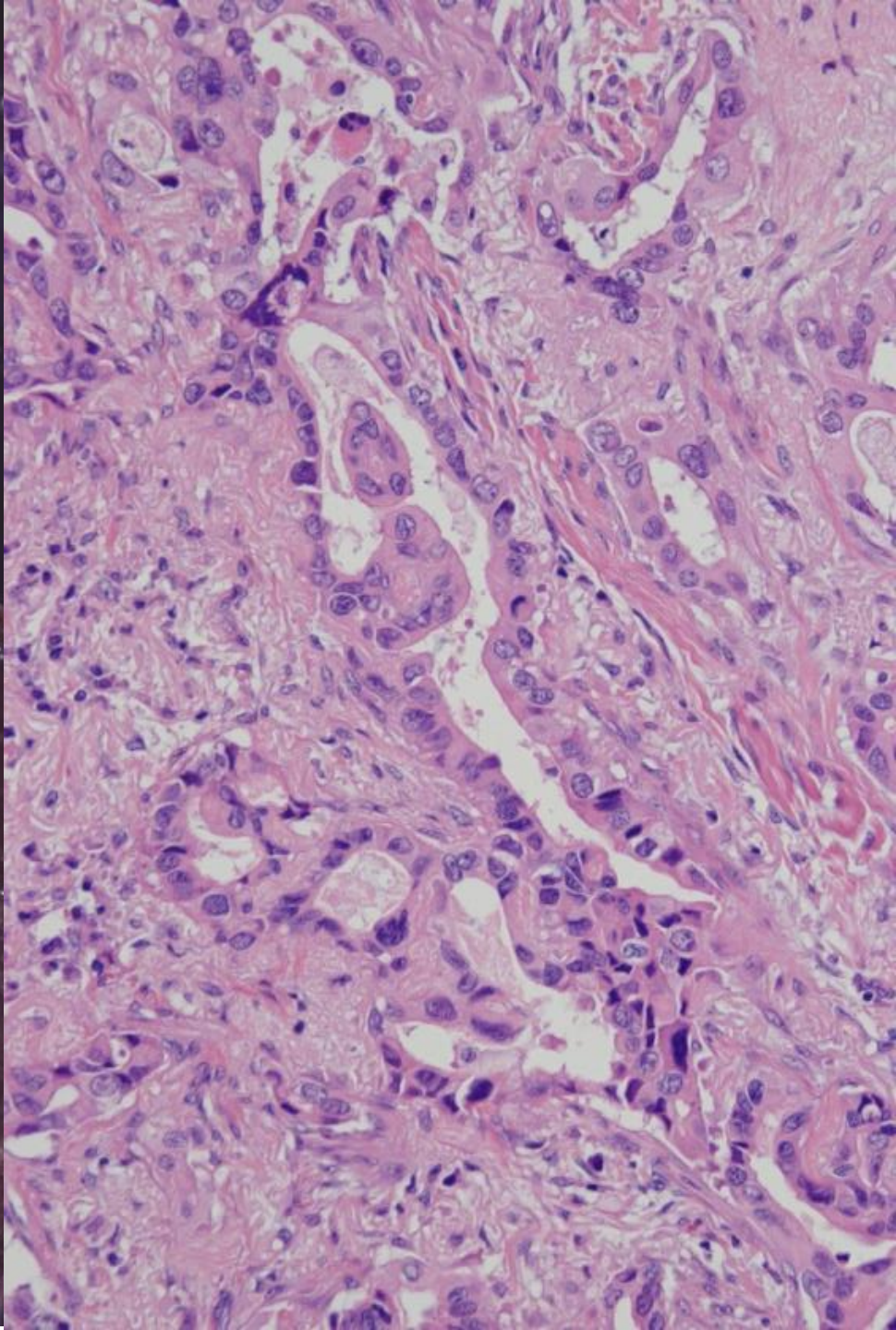
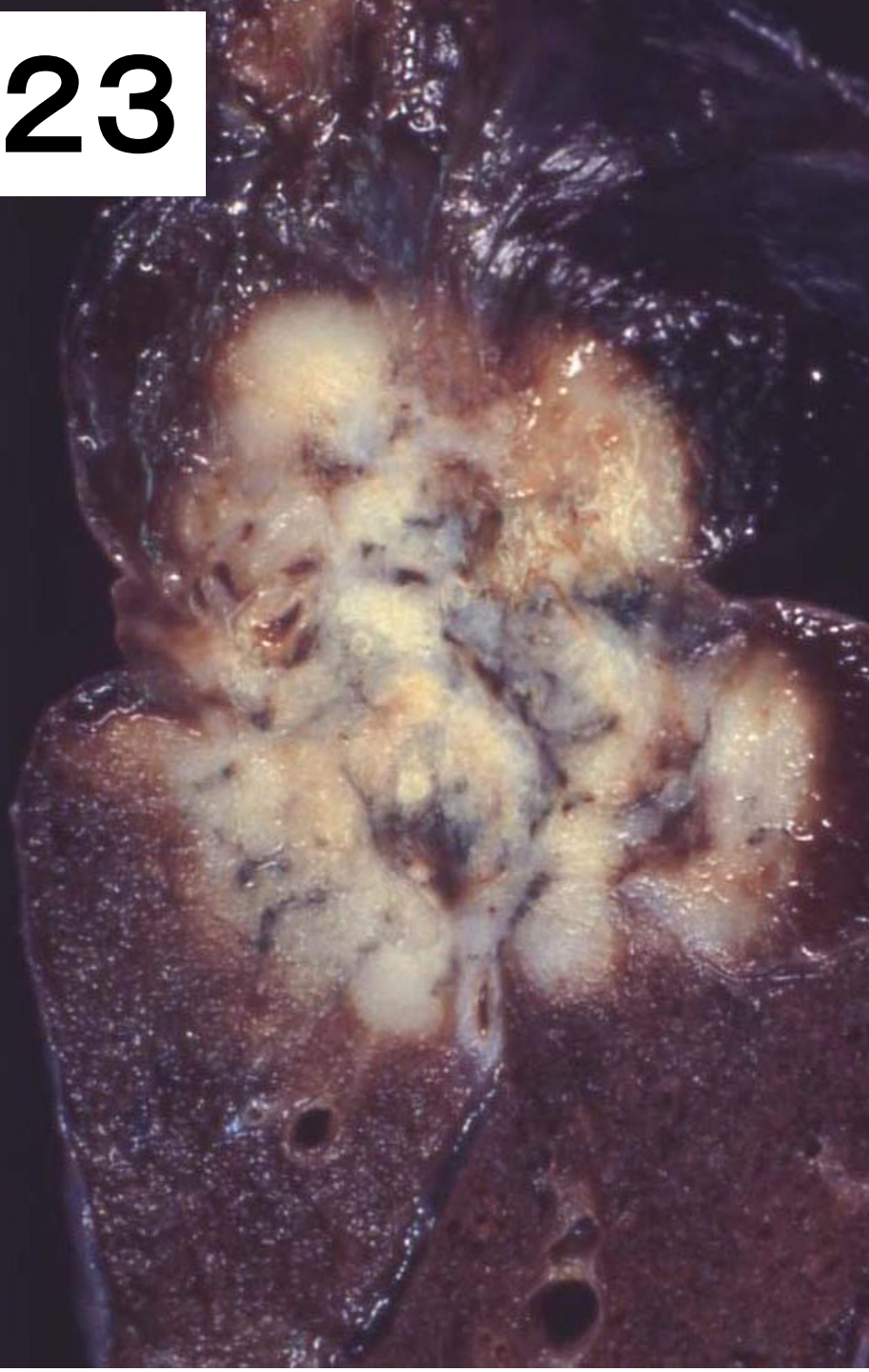
21



22



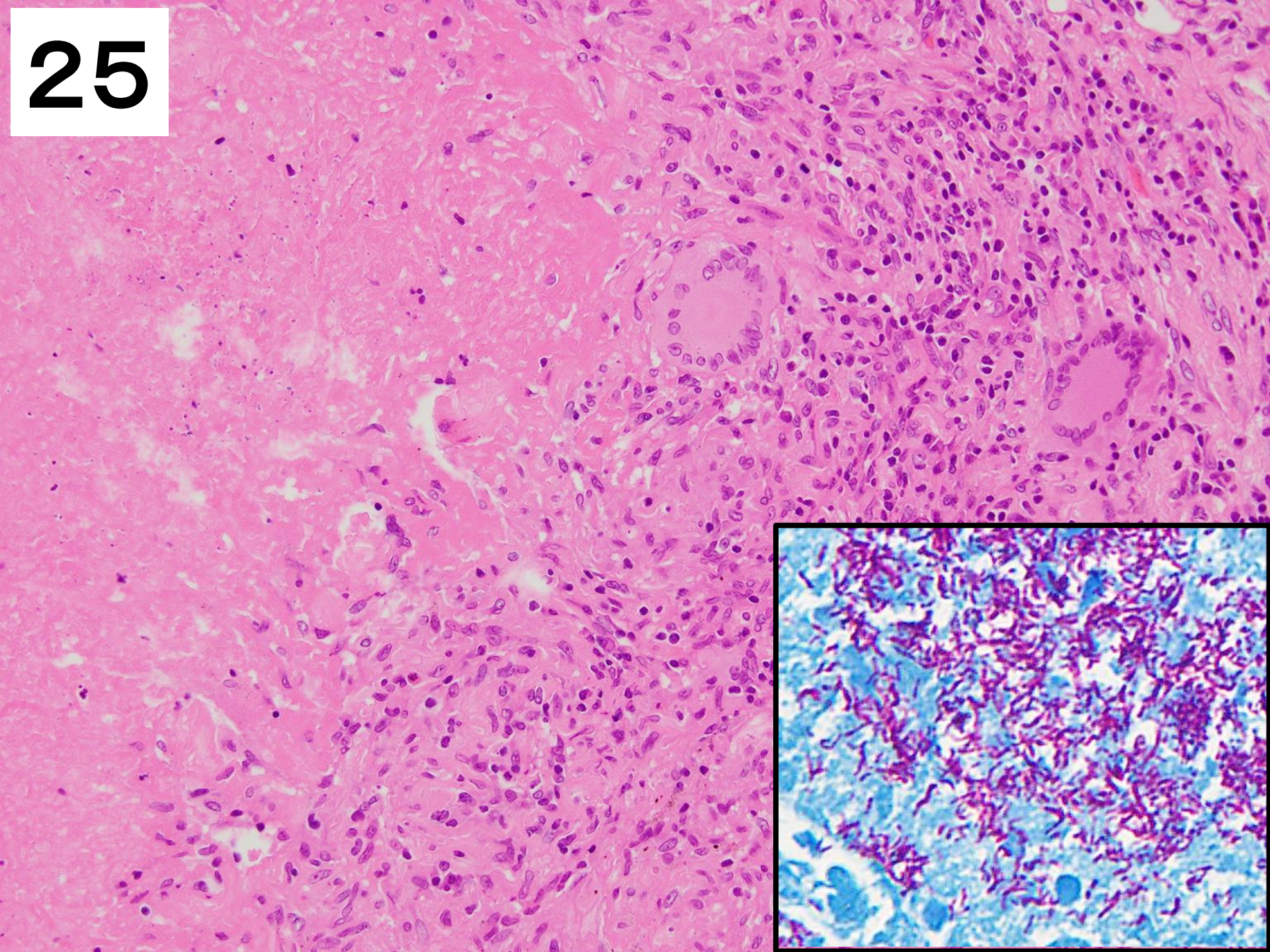
23



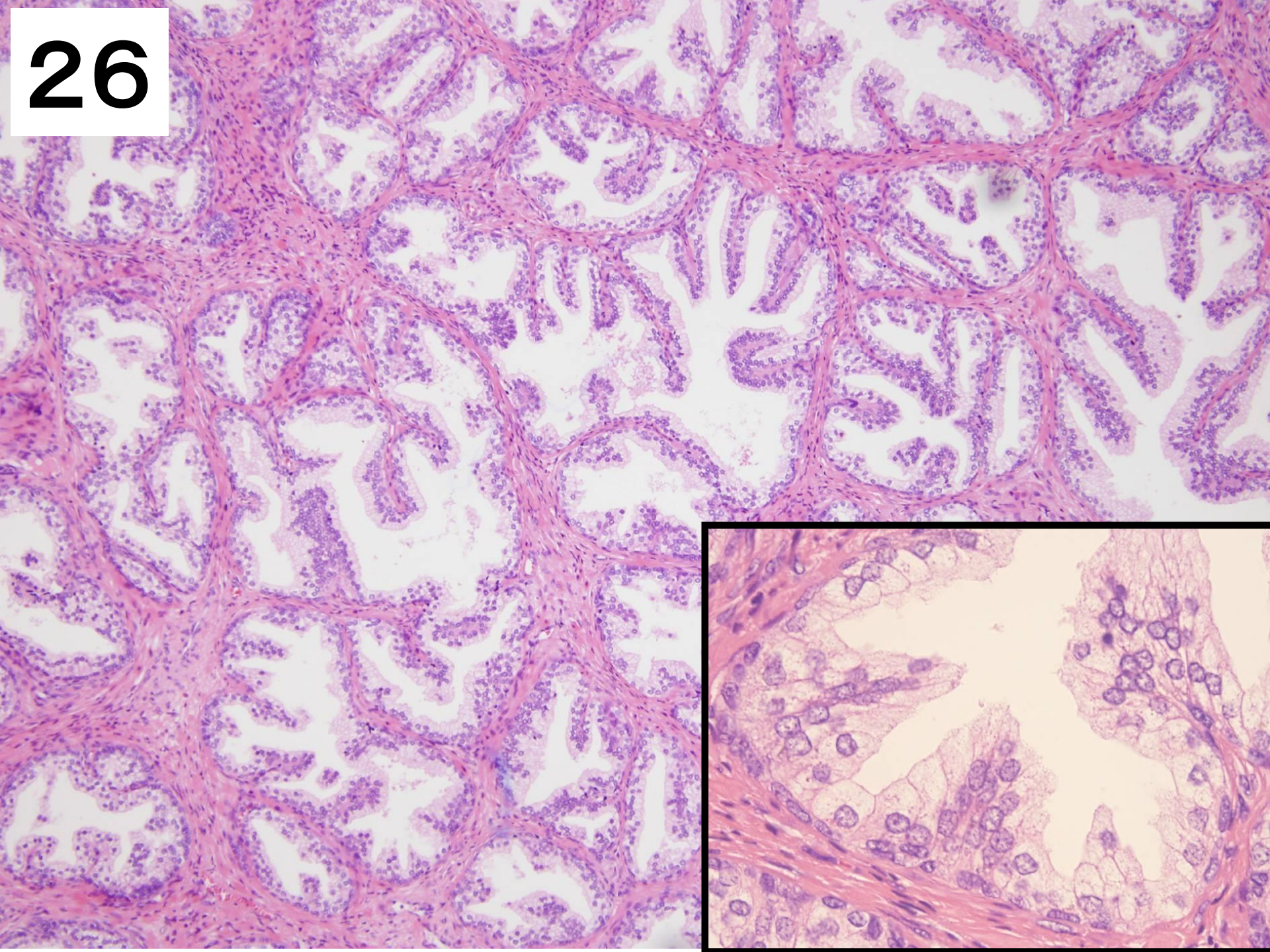
24



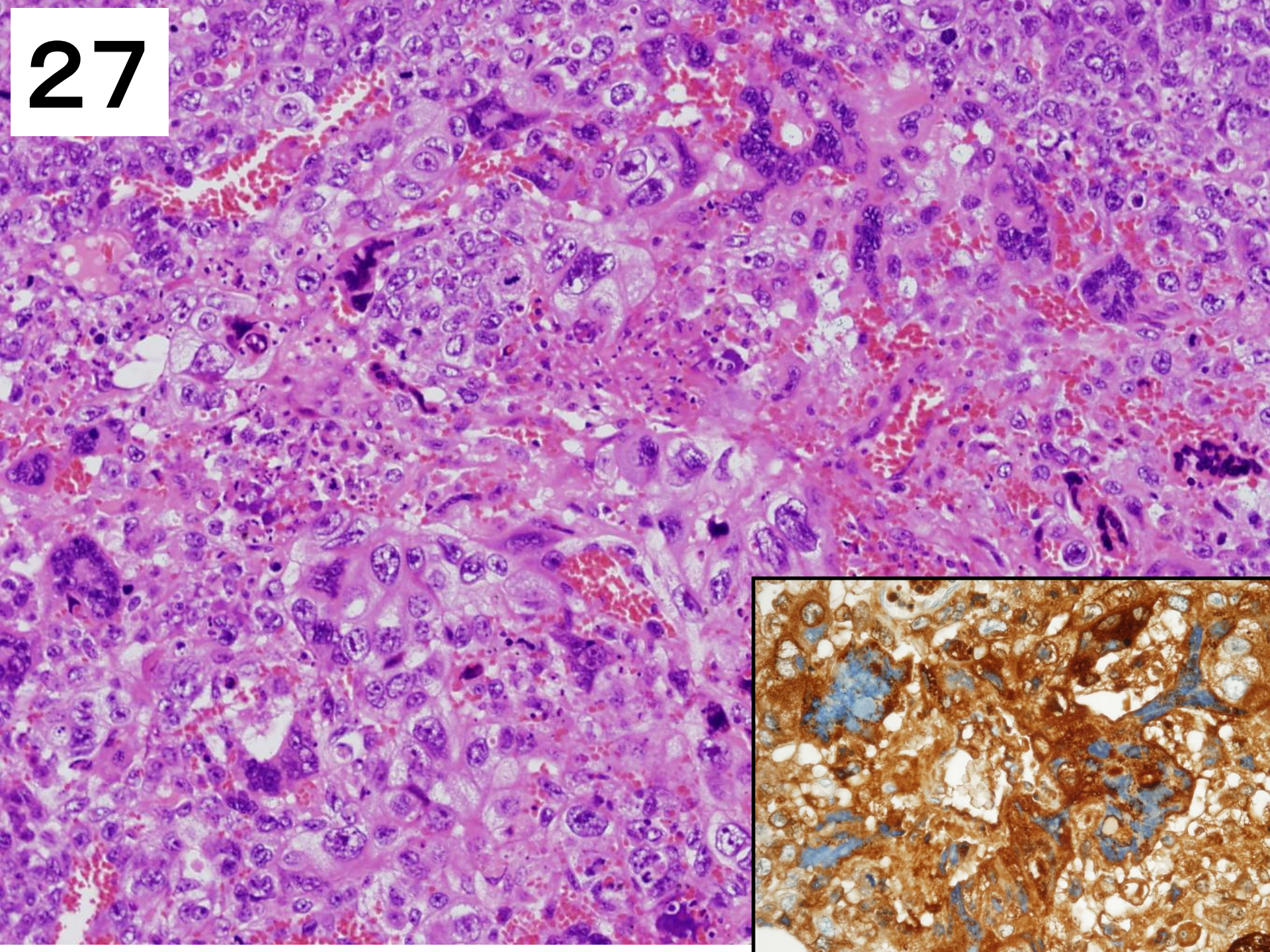
25



26



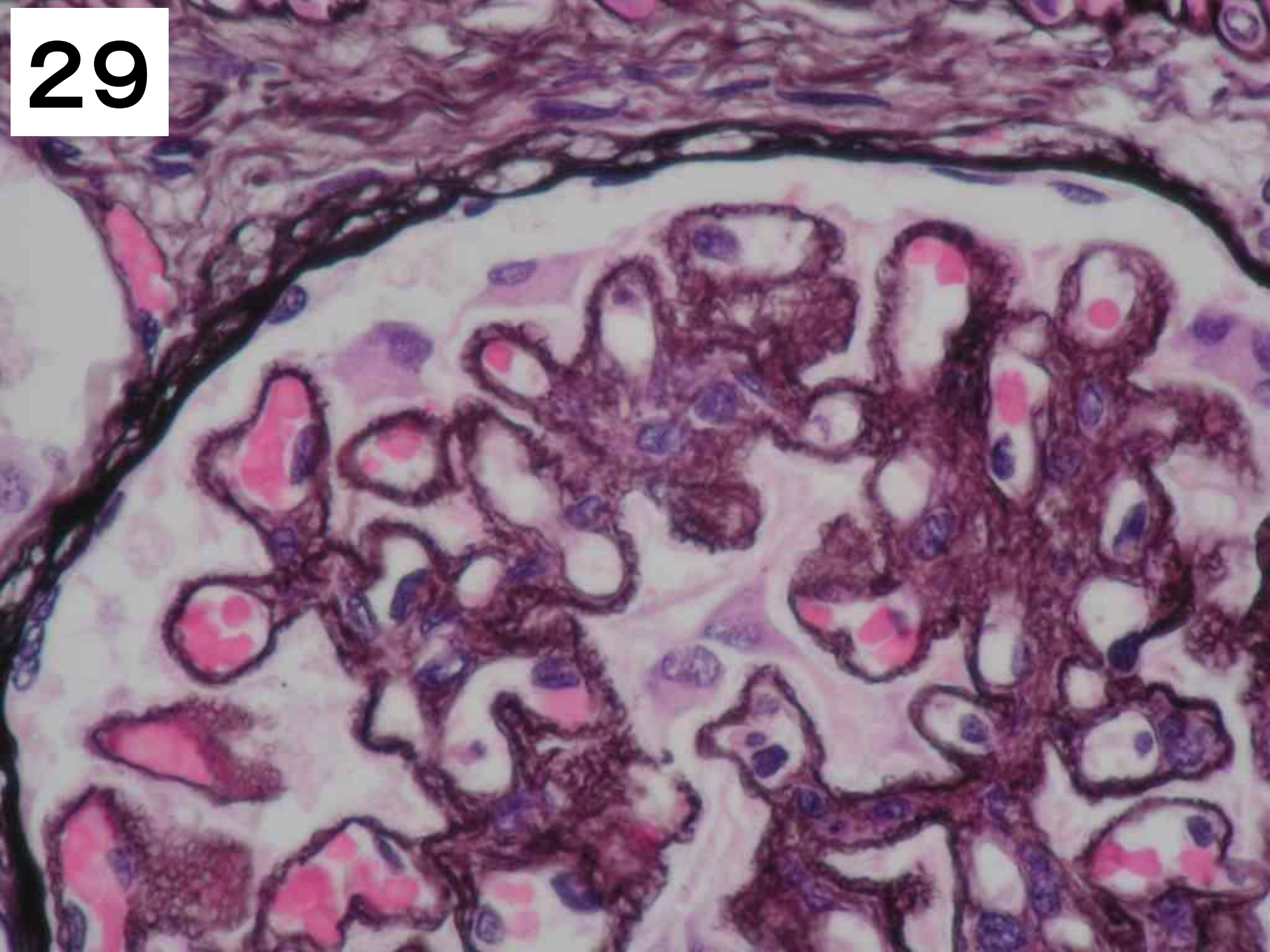
27



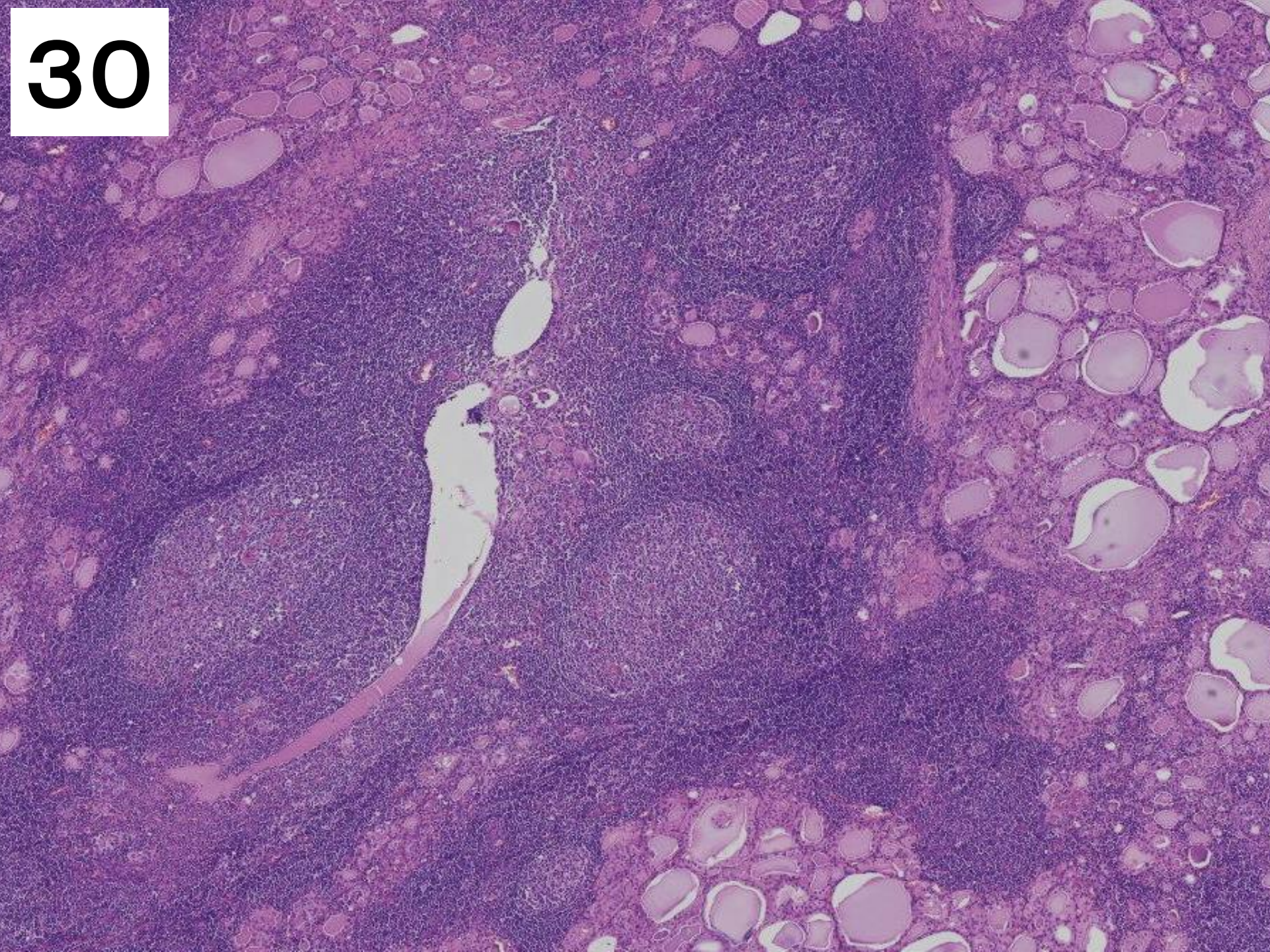
28



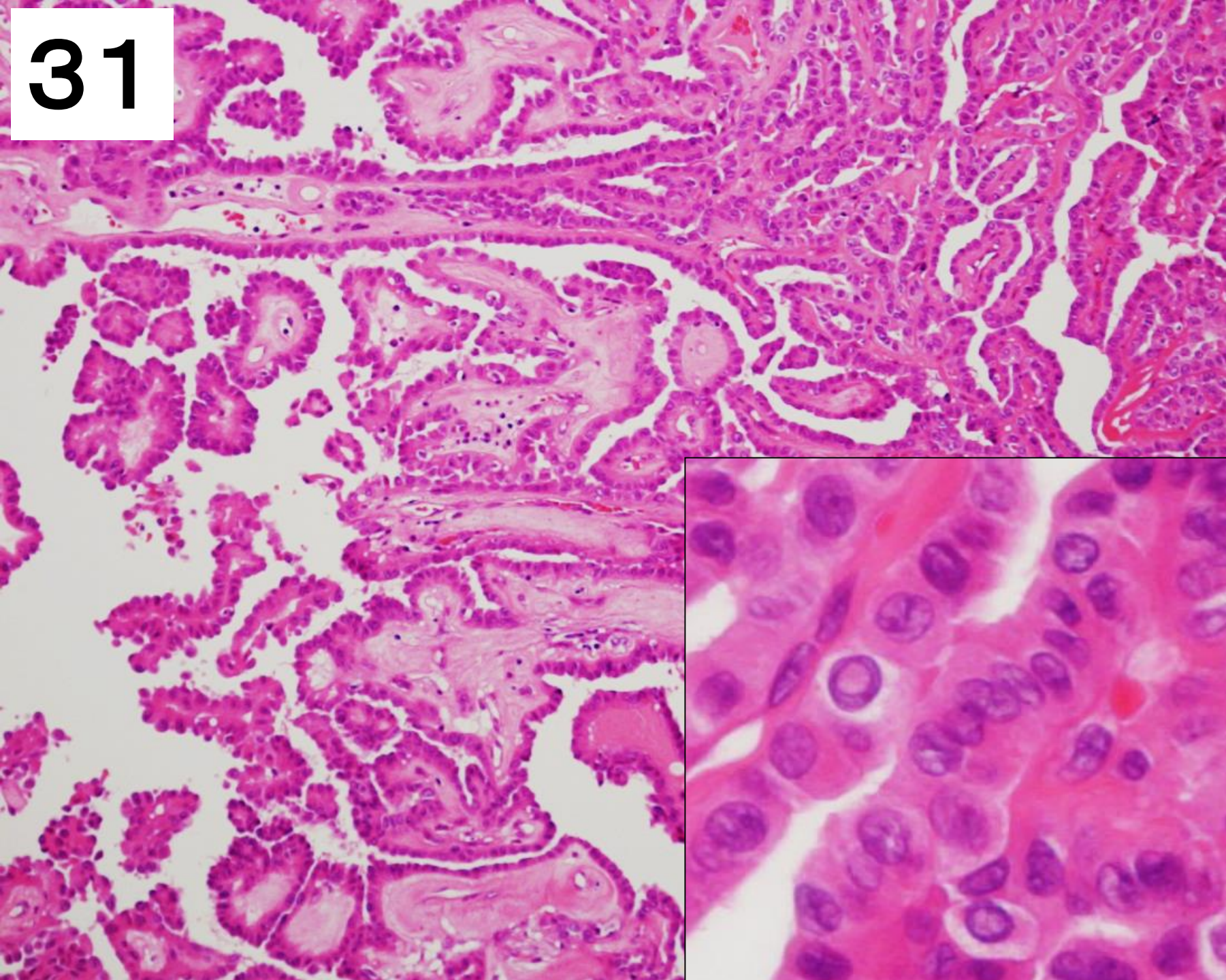
29



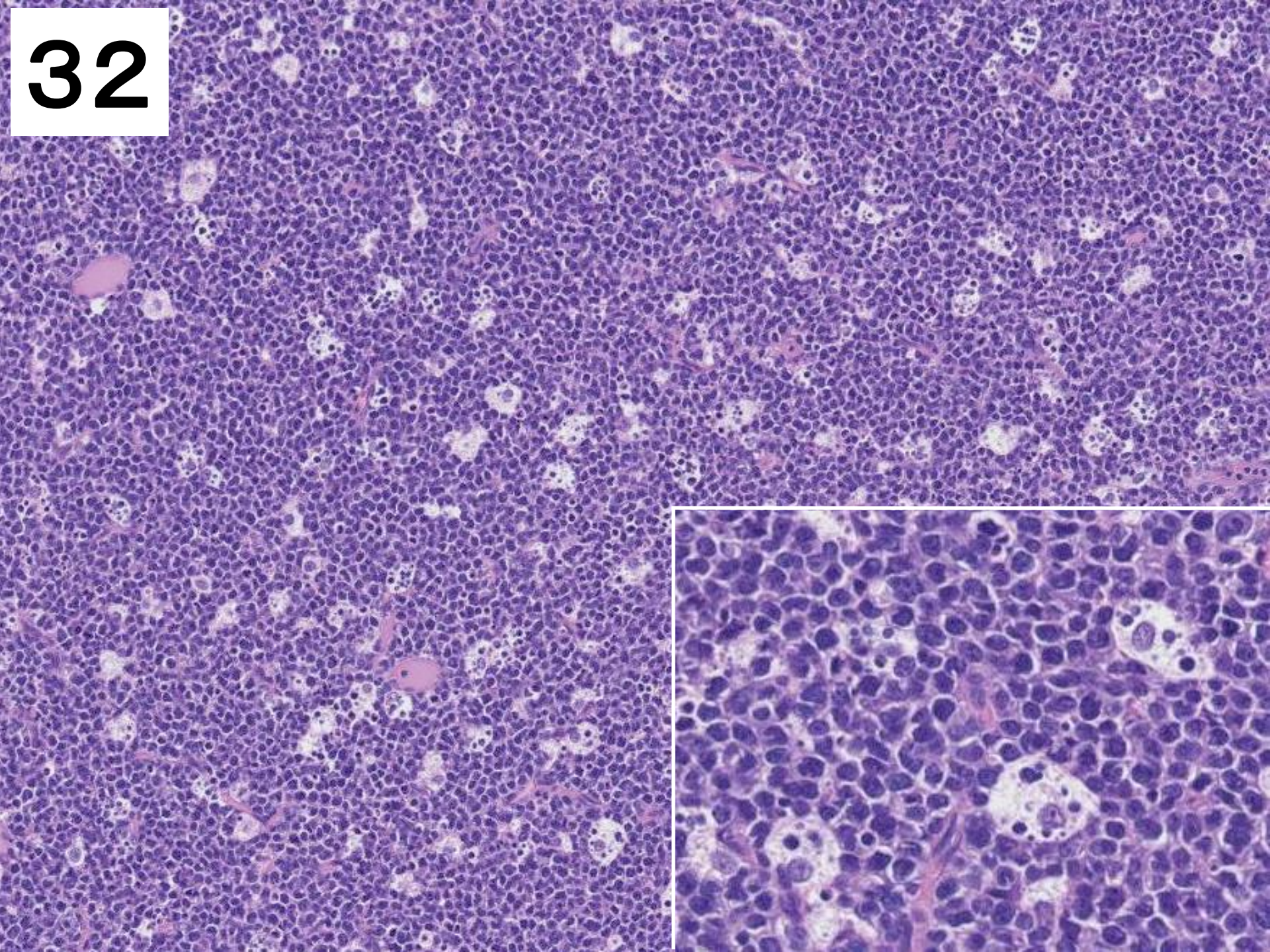
30



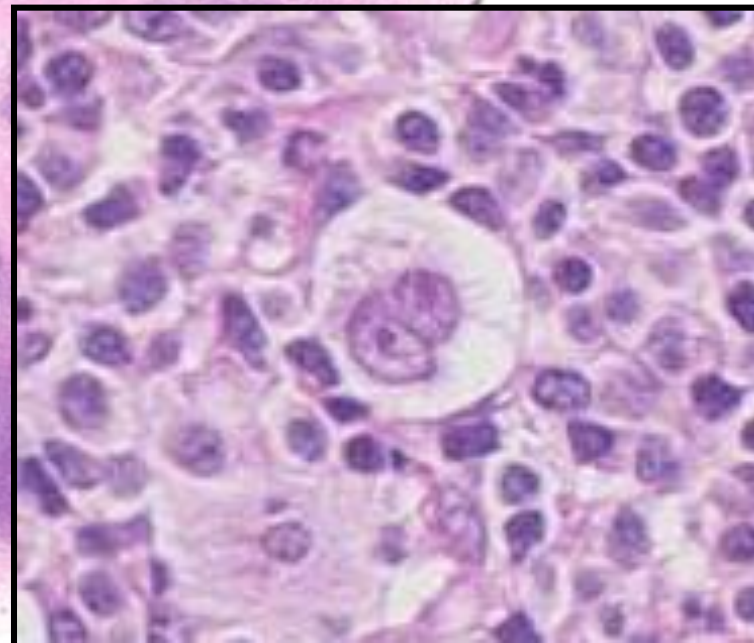
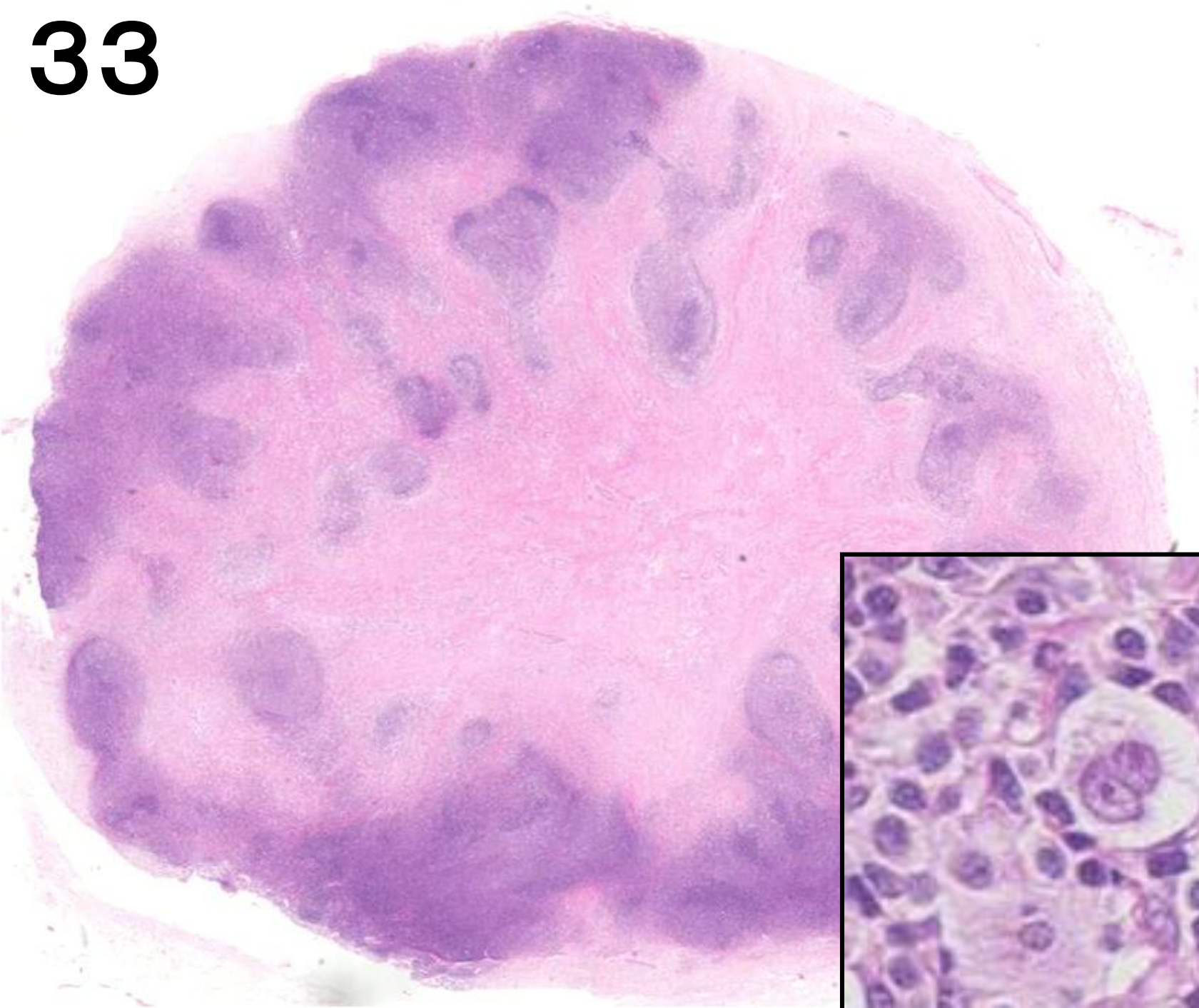
31



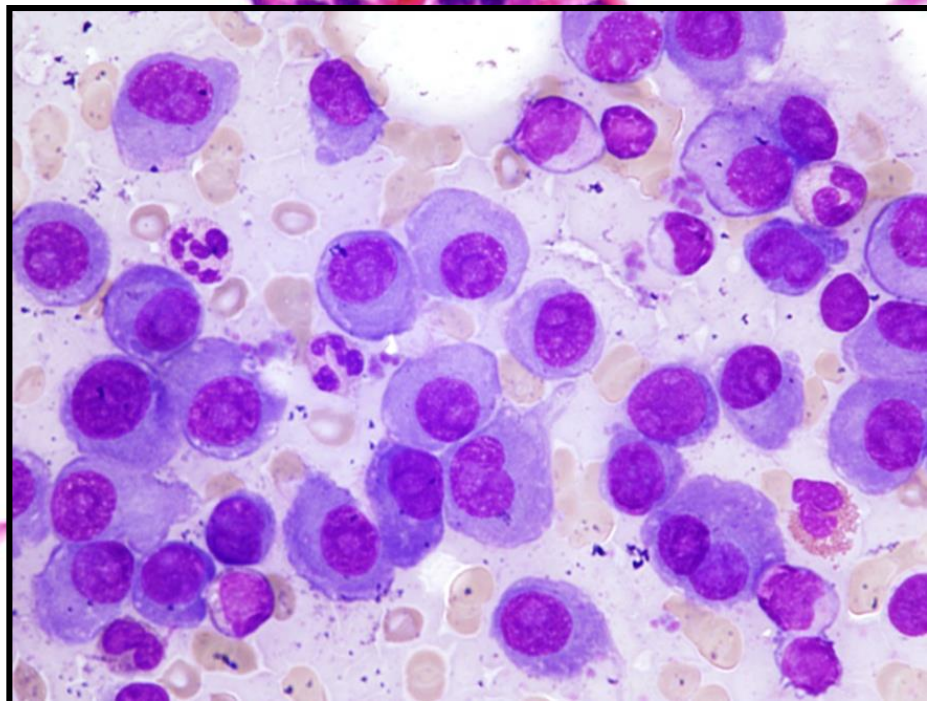
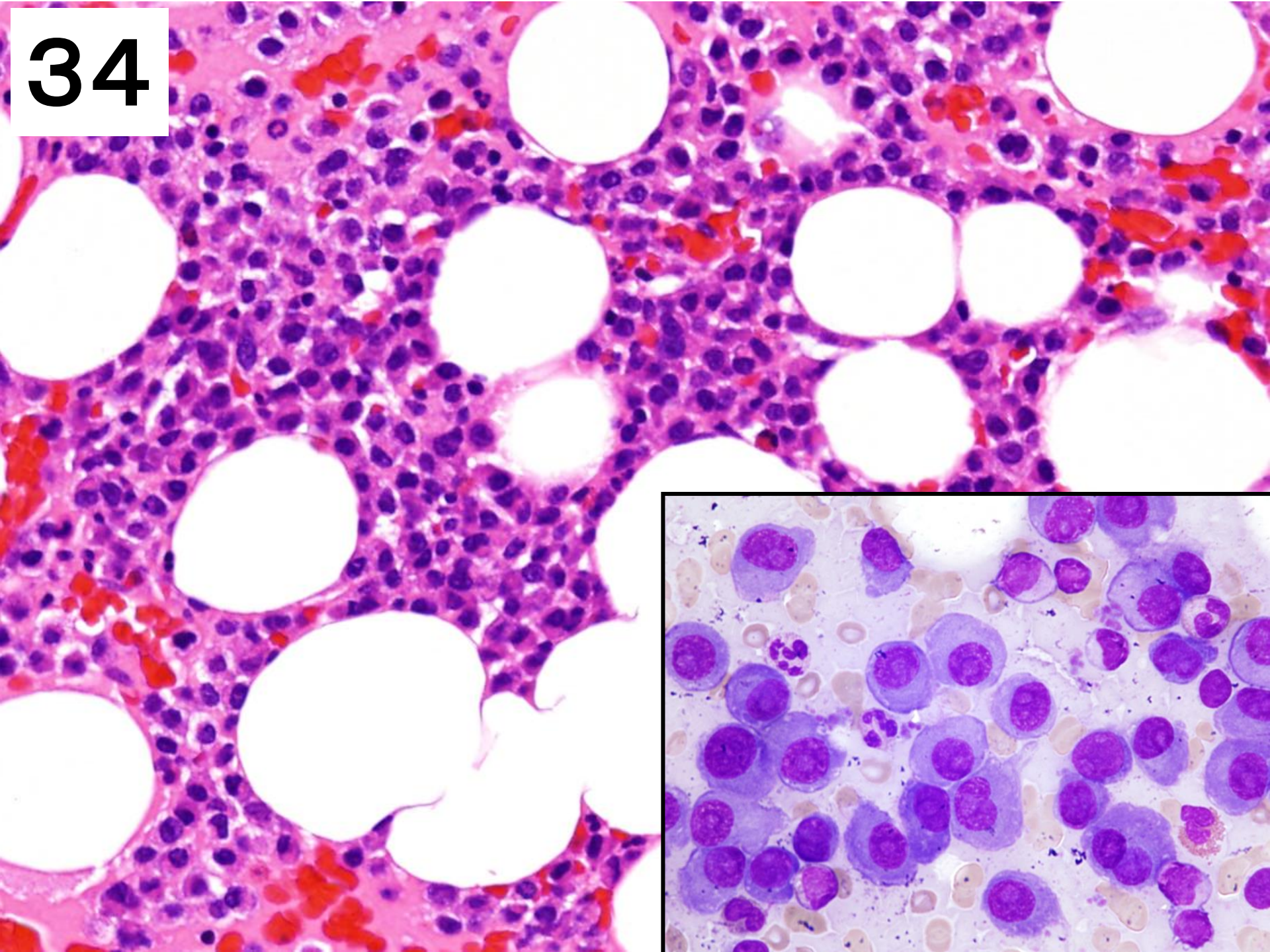
32



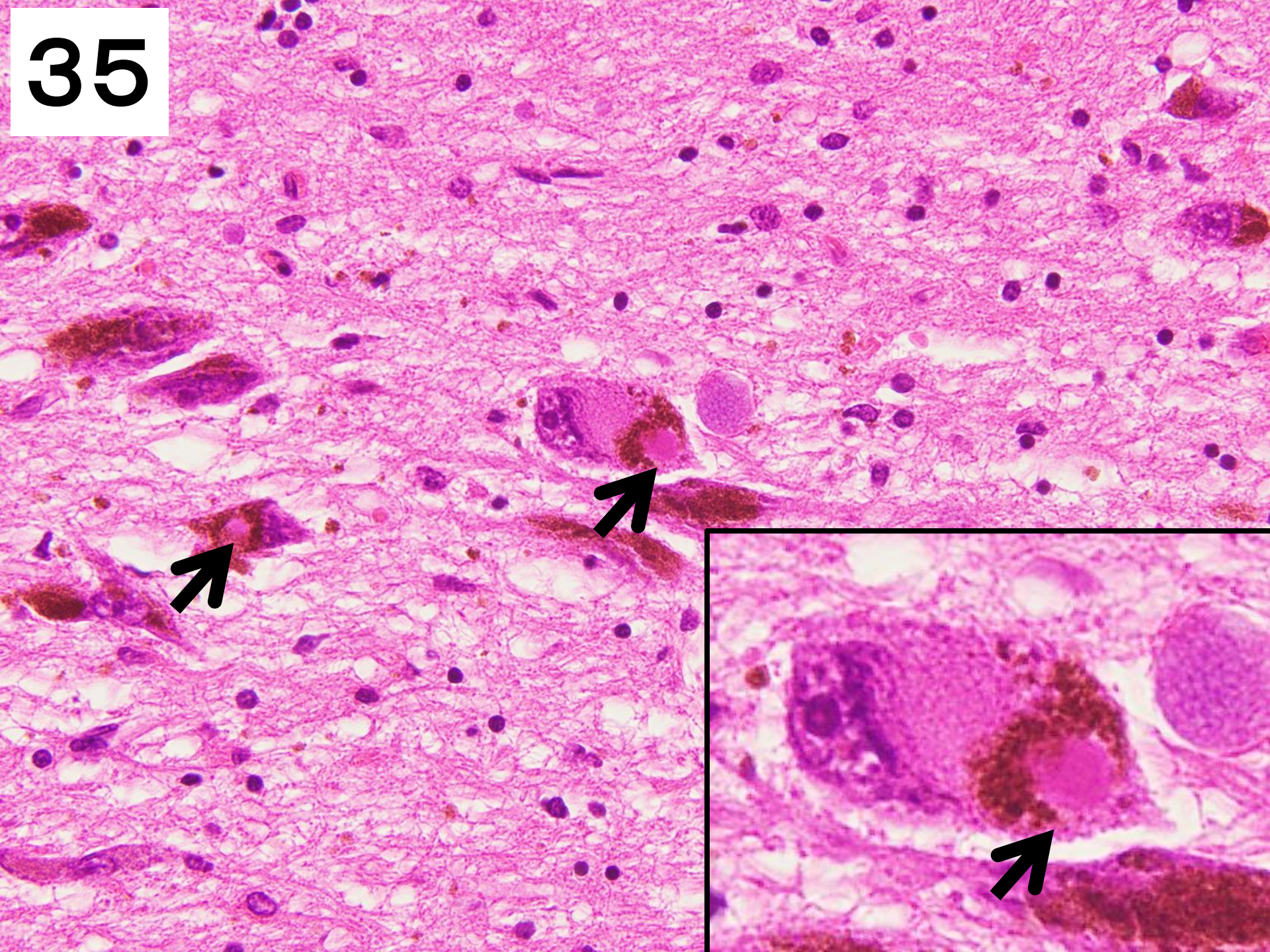
33



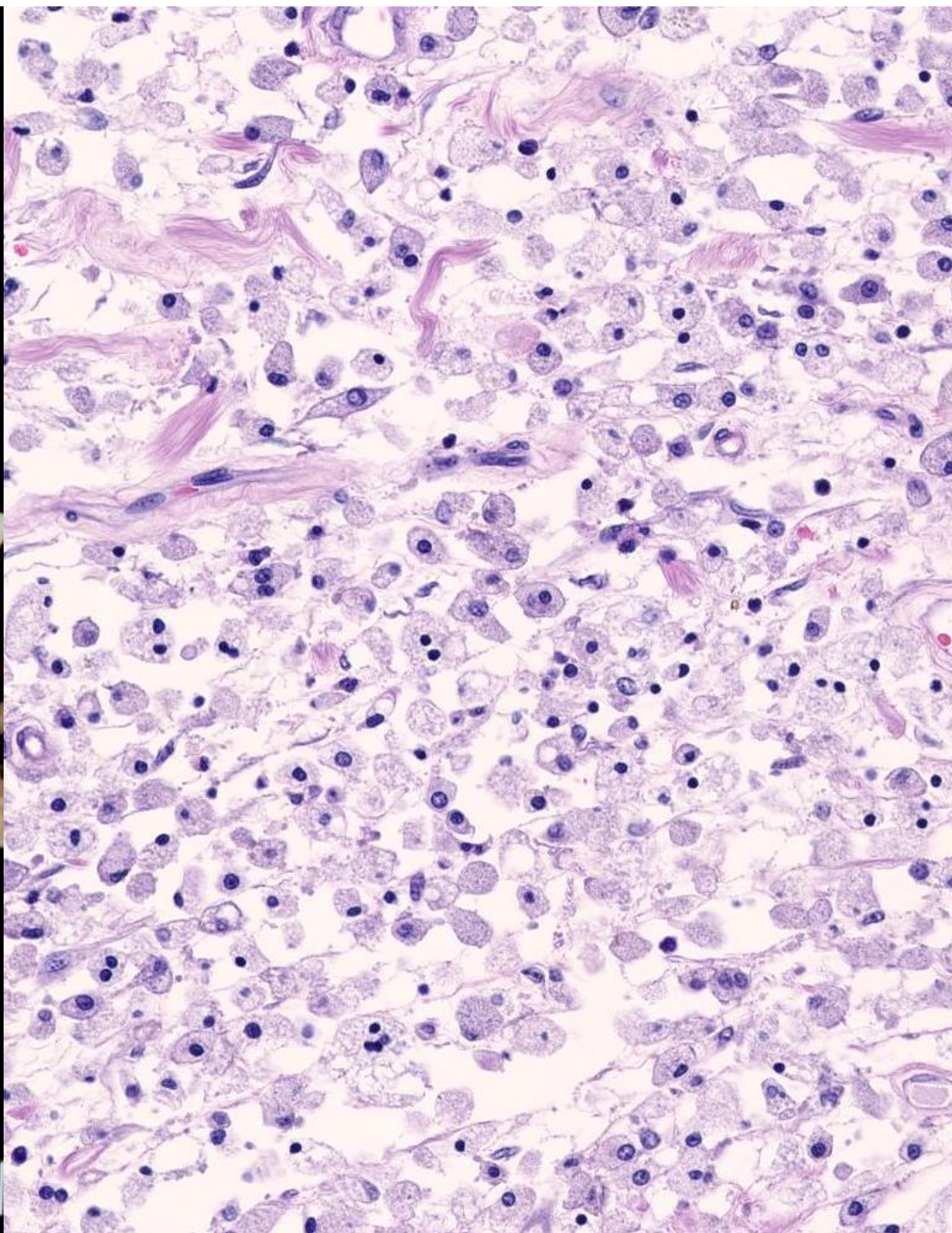
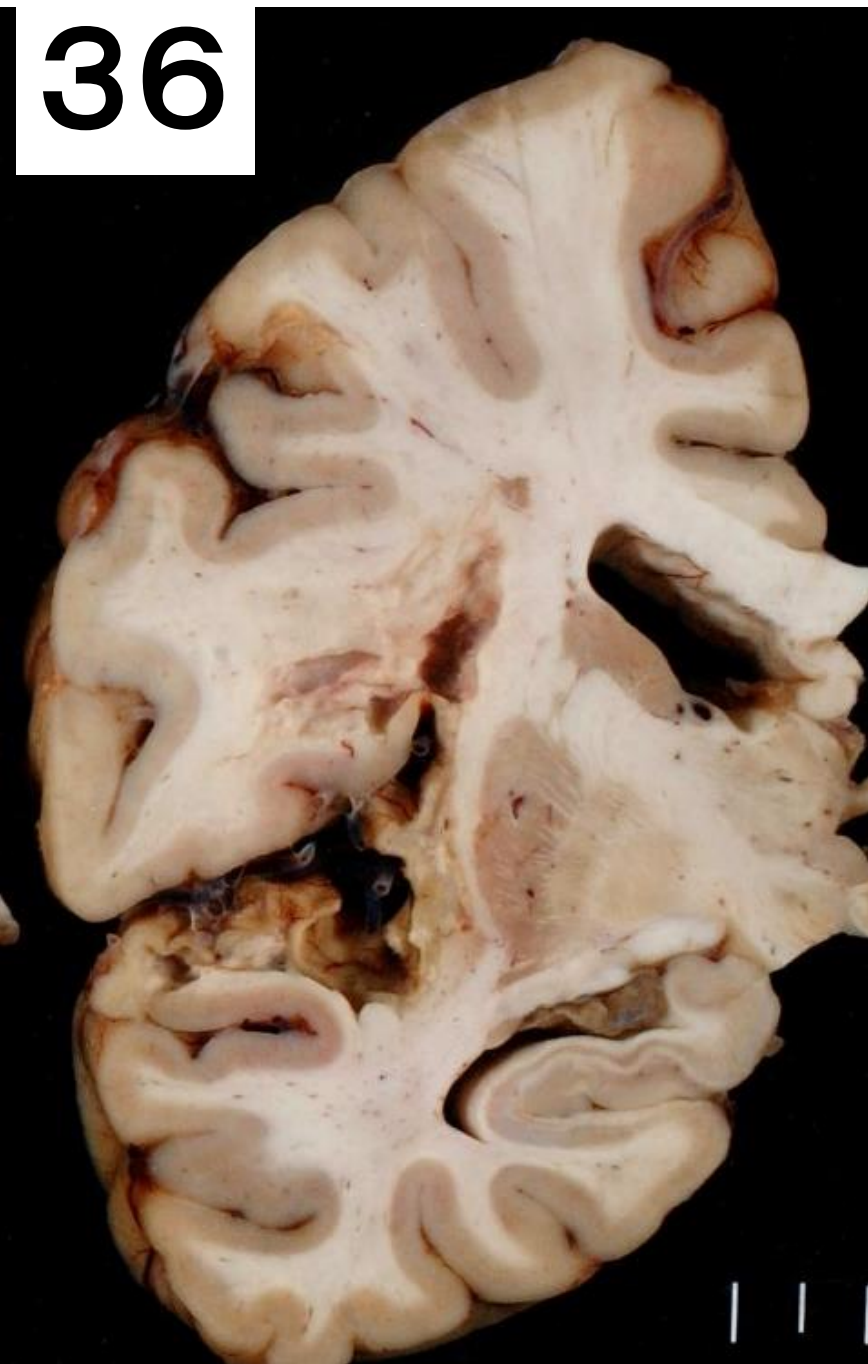
34



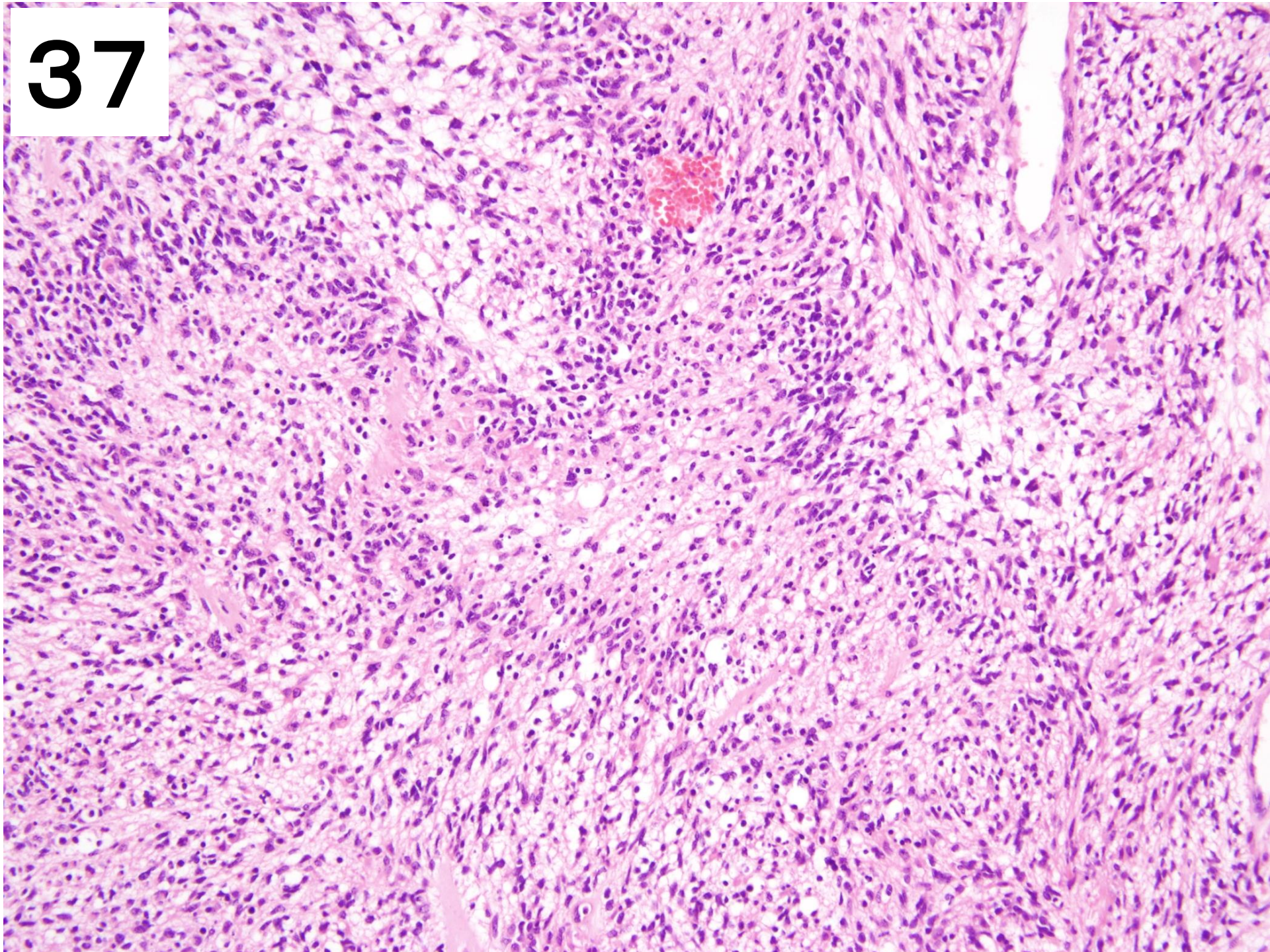
35



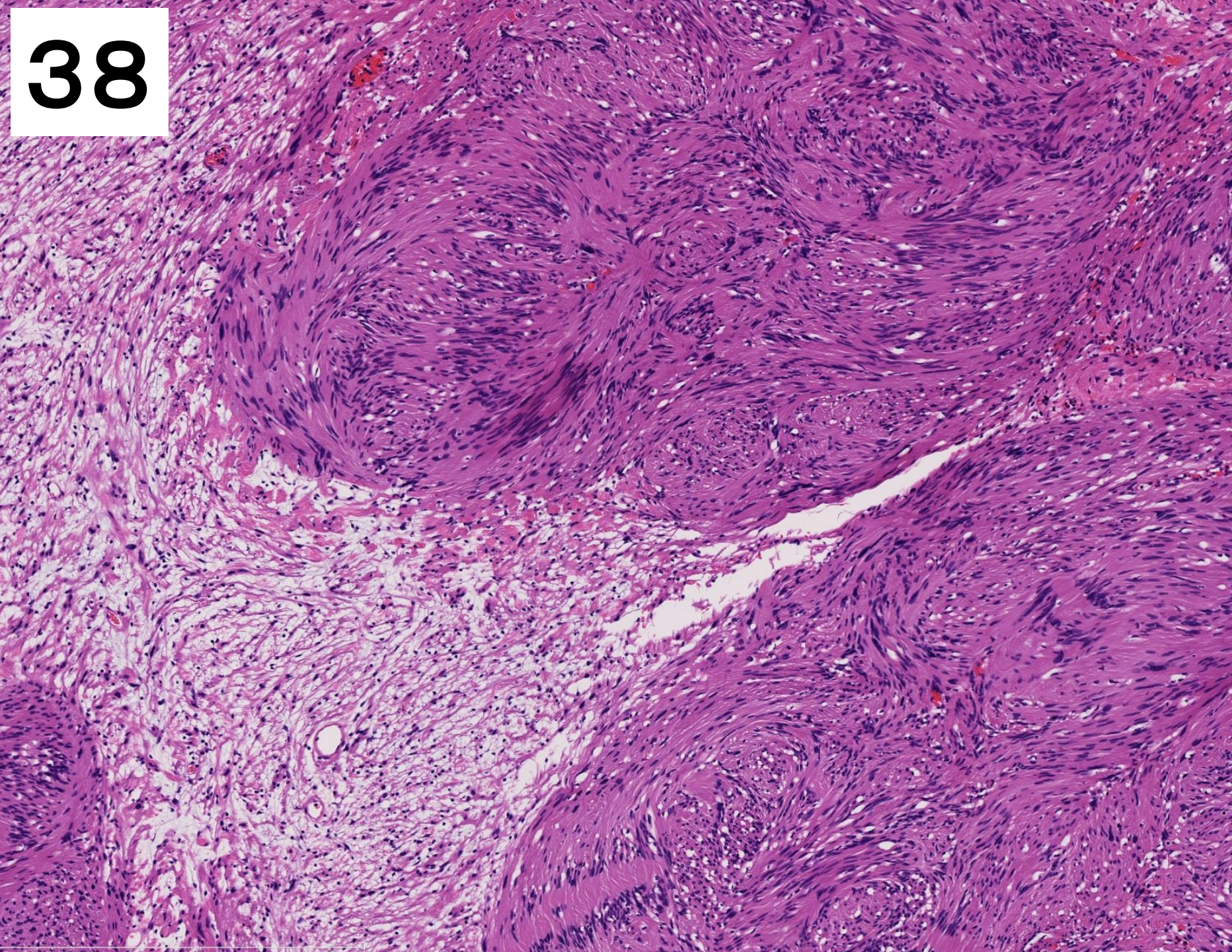
36



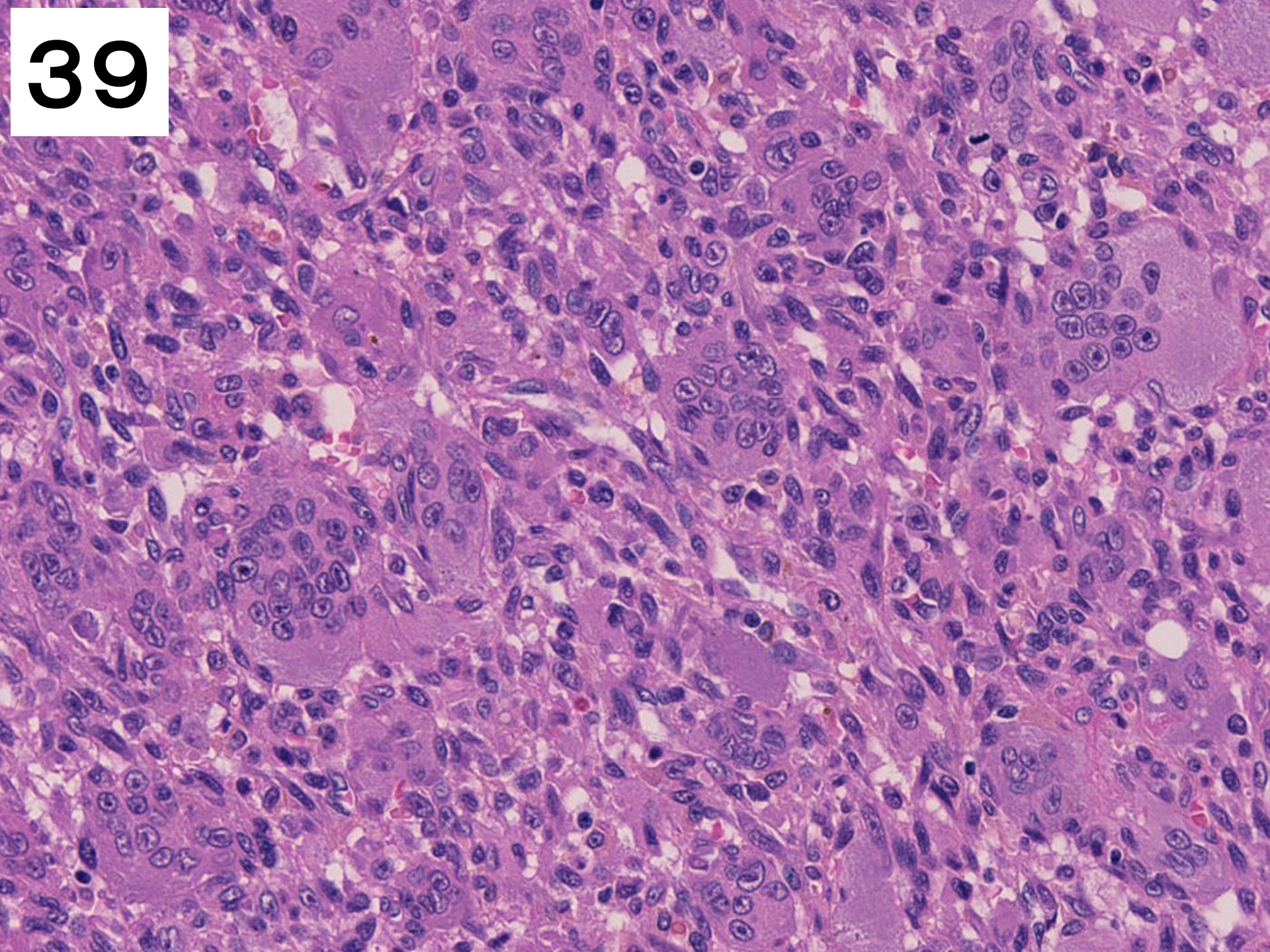
37



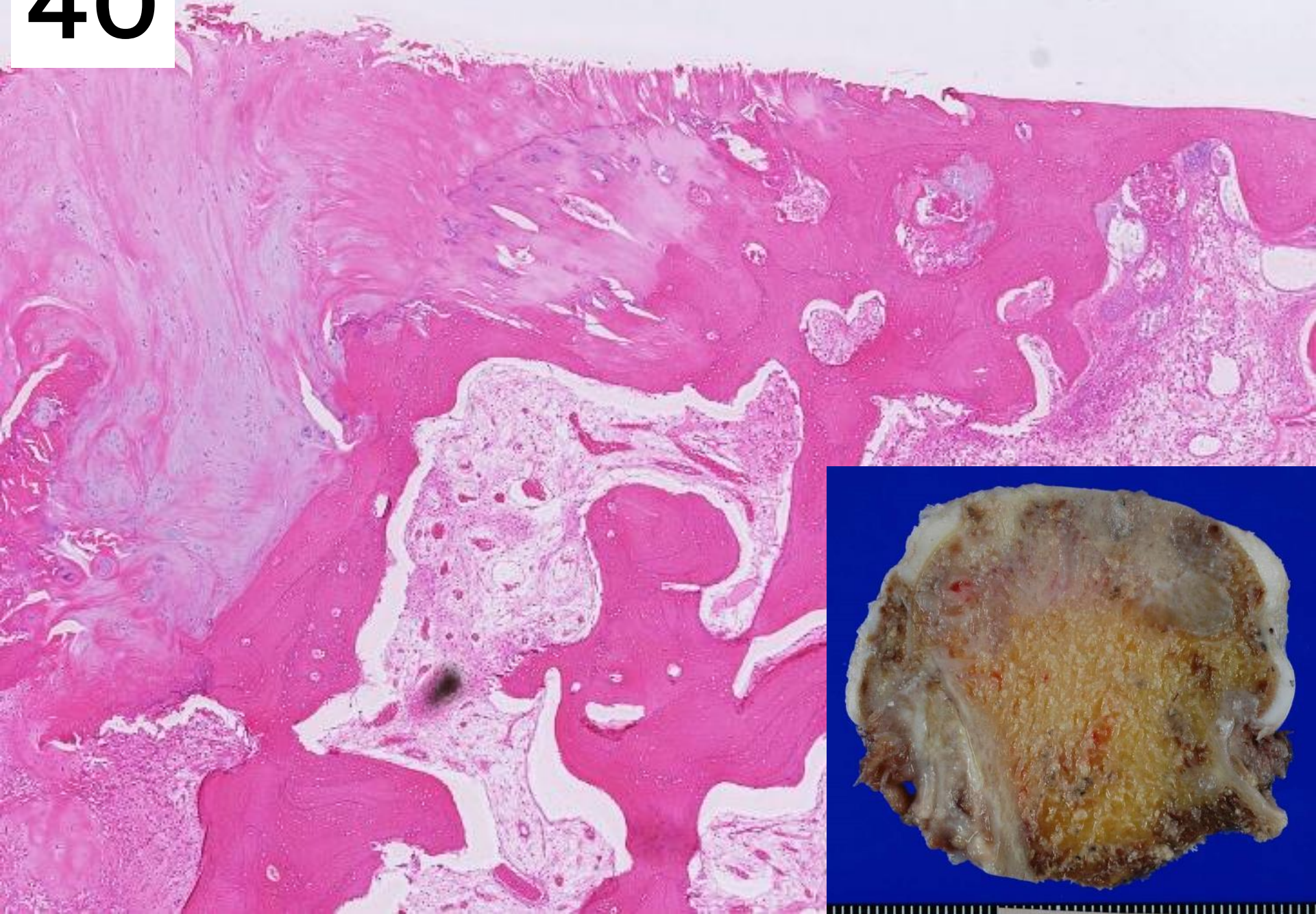
38



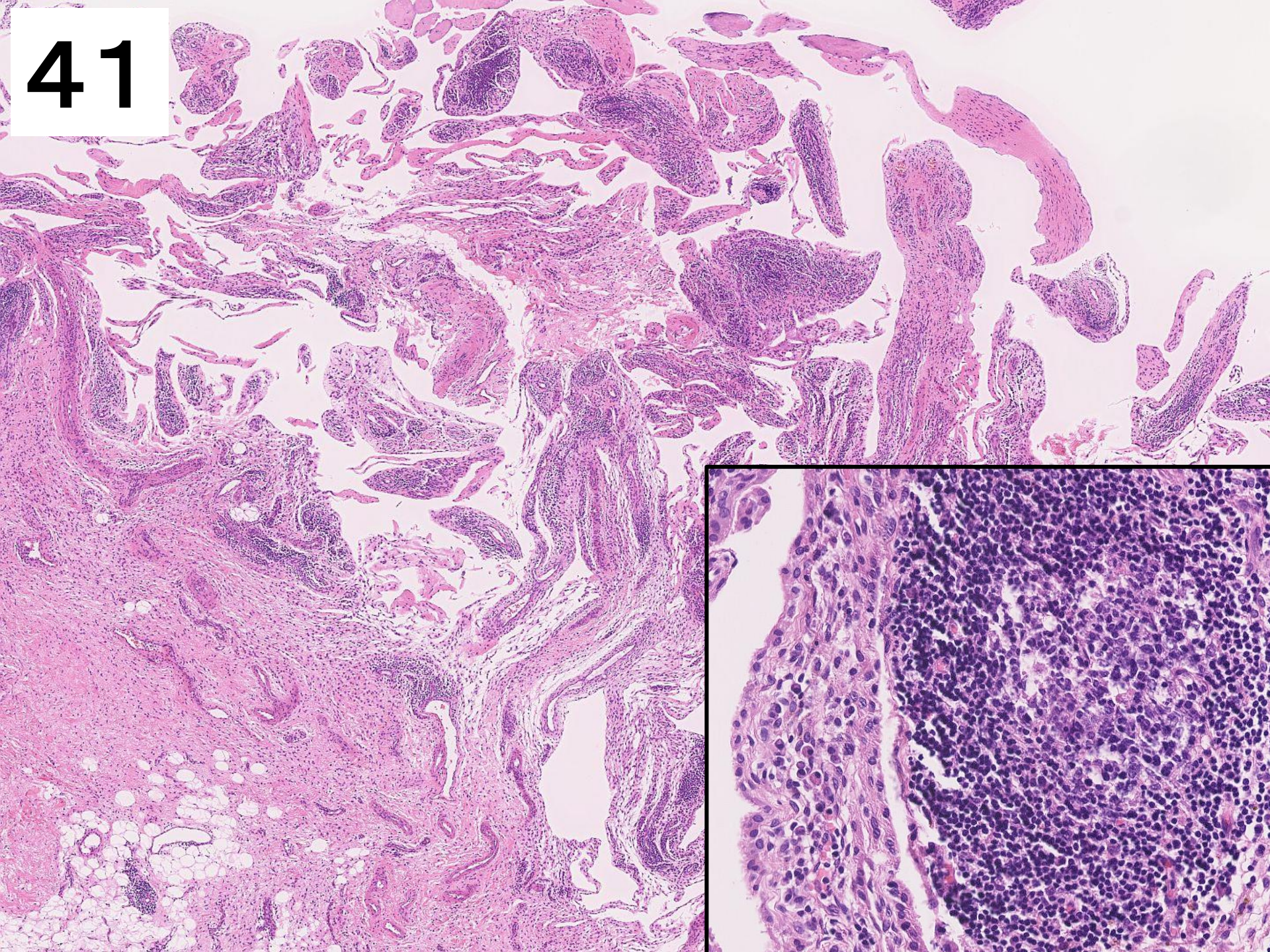
39



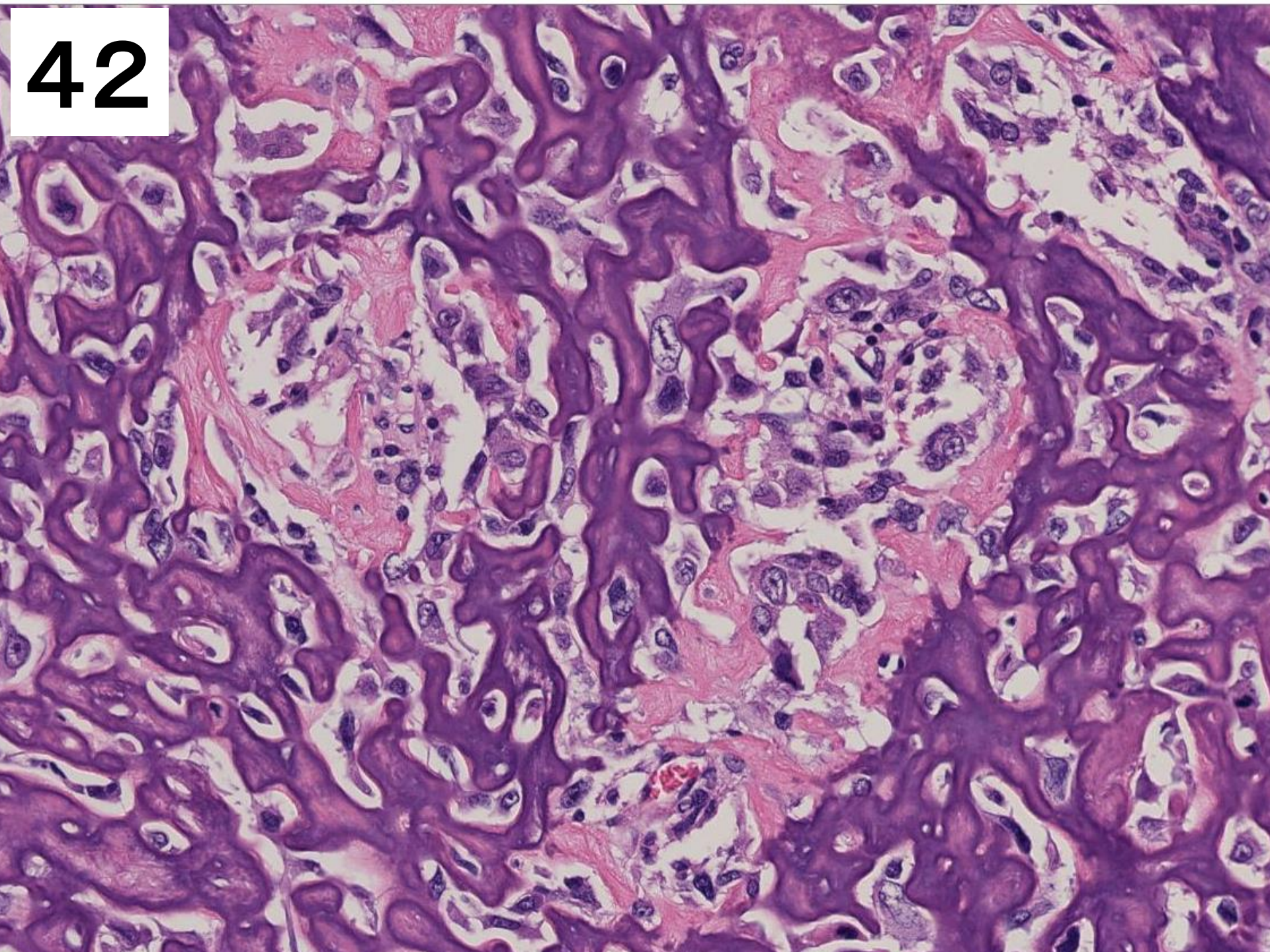
40



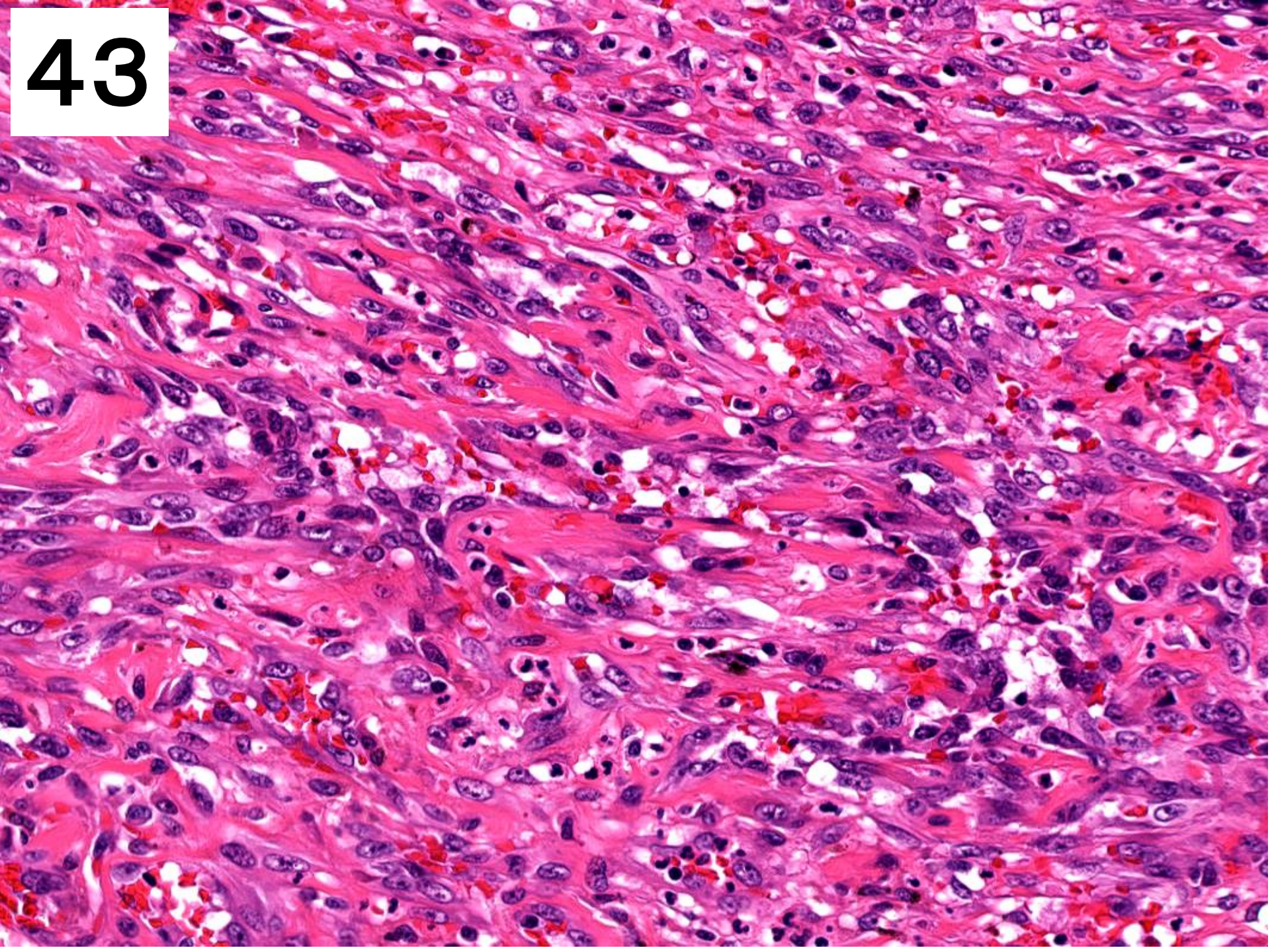
41



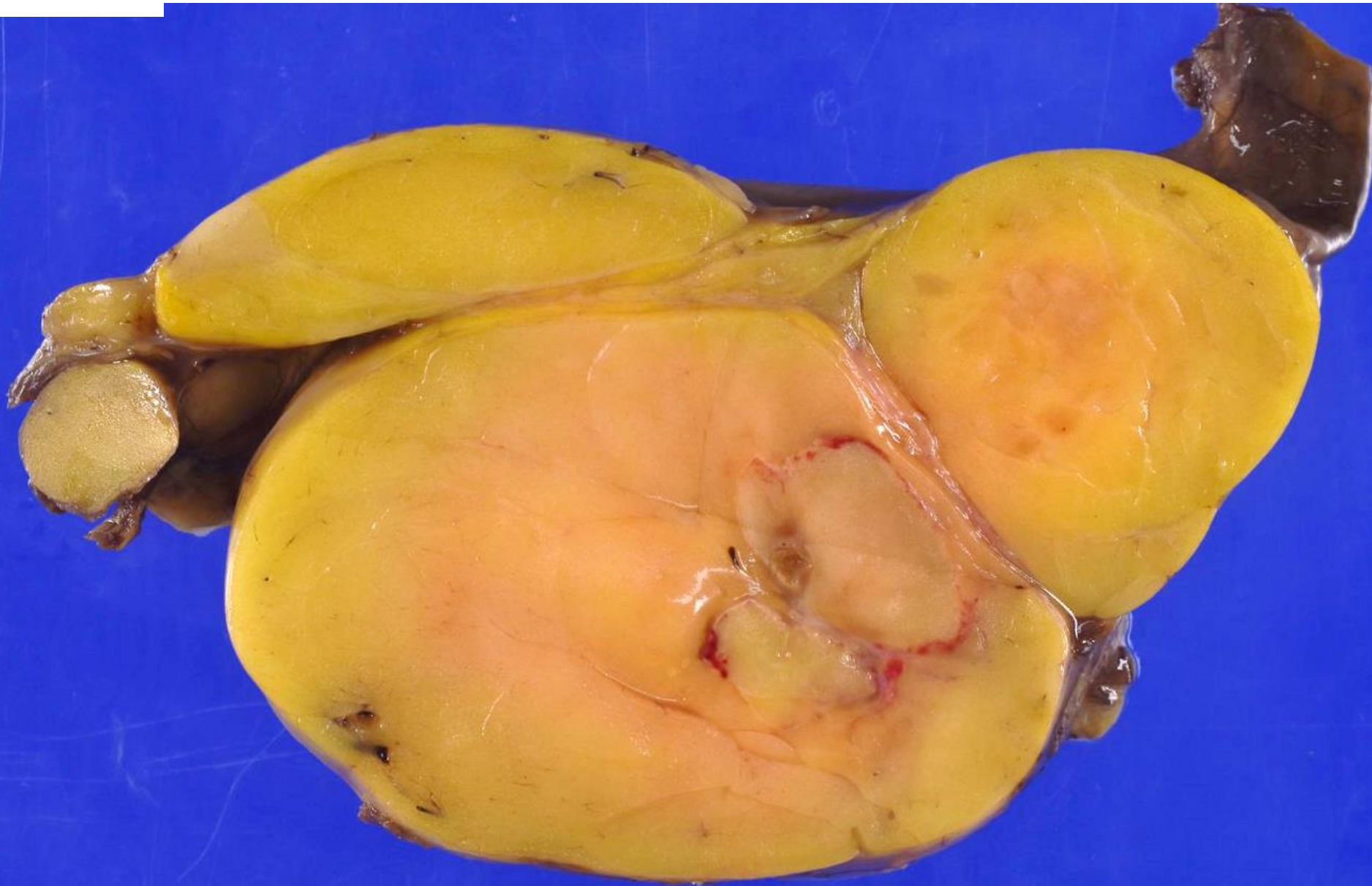
42



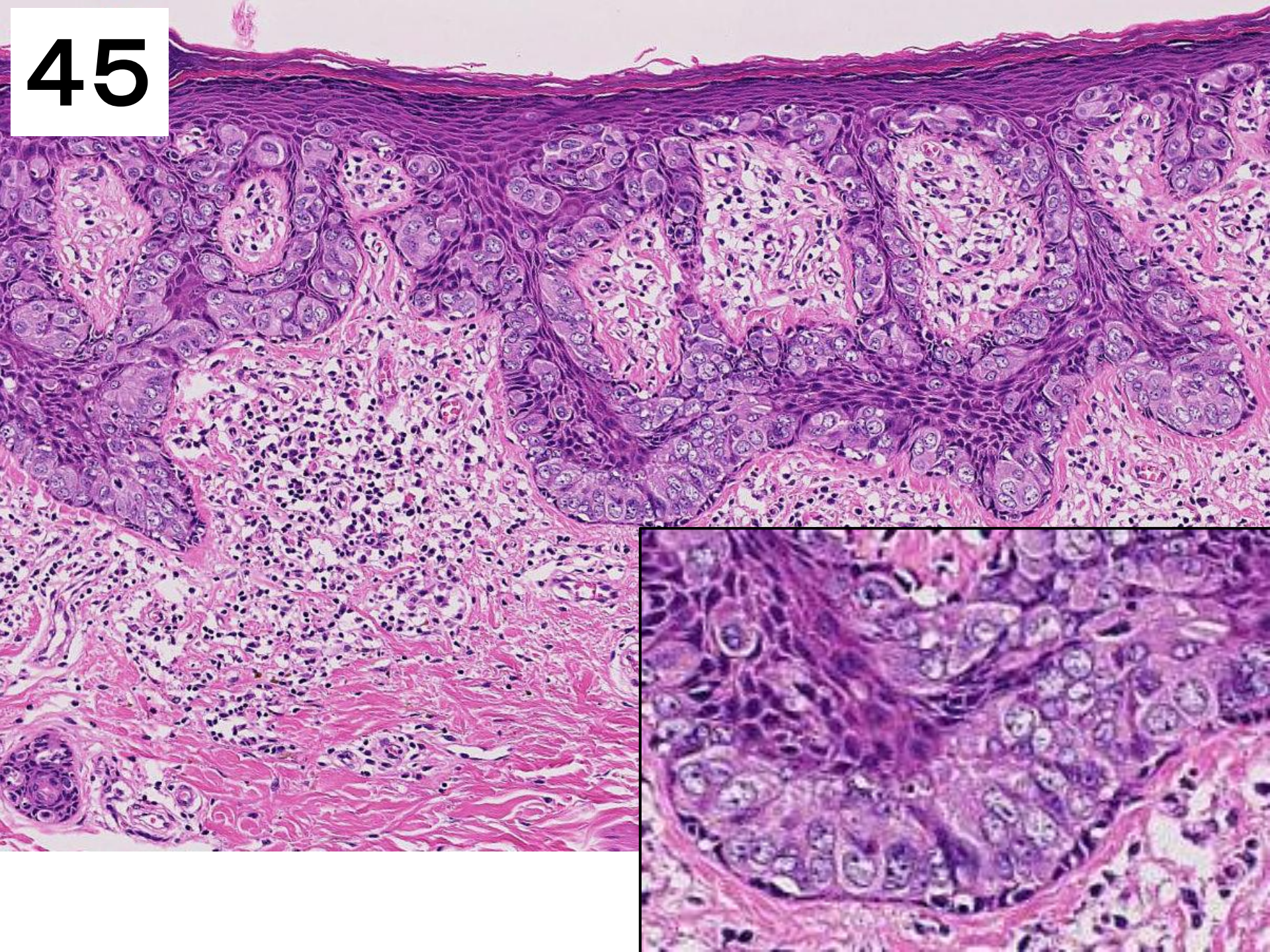
43



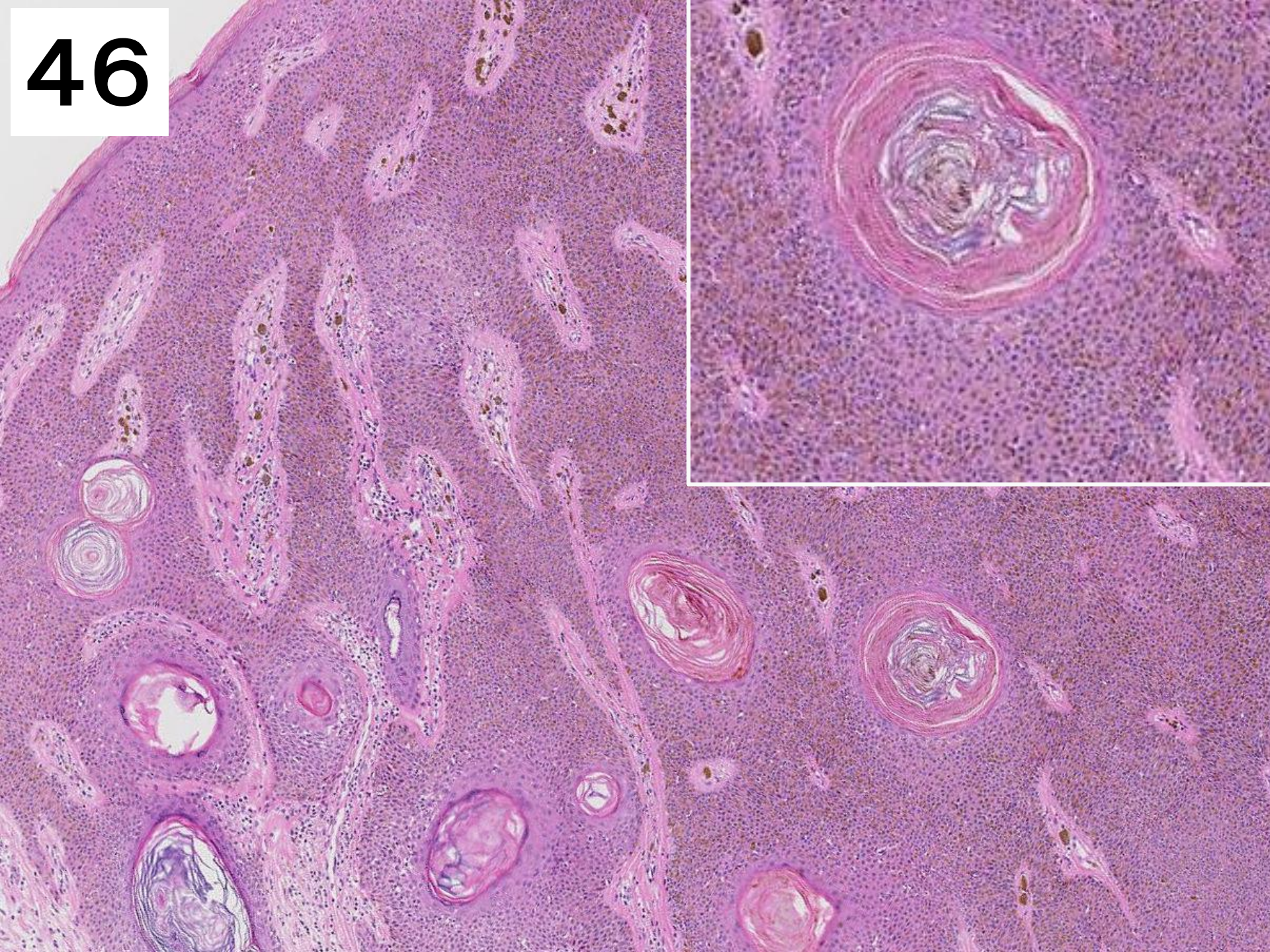
44



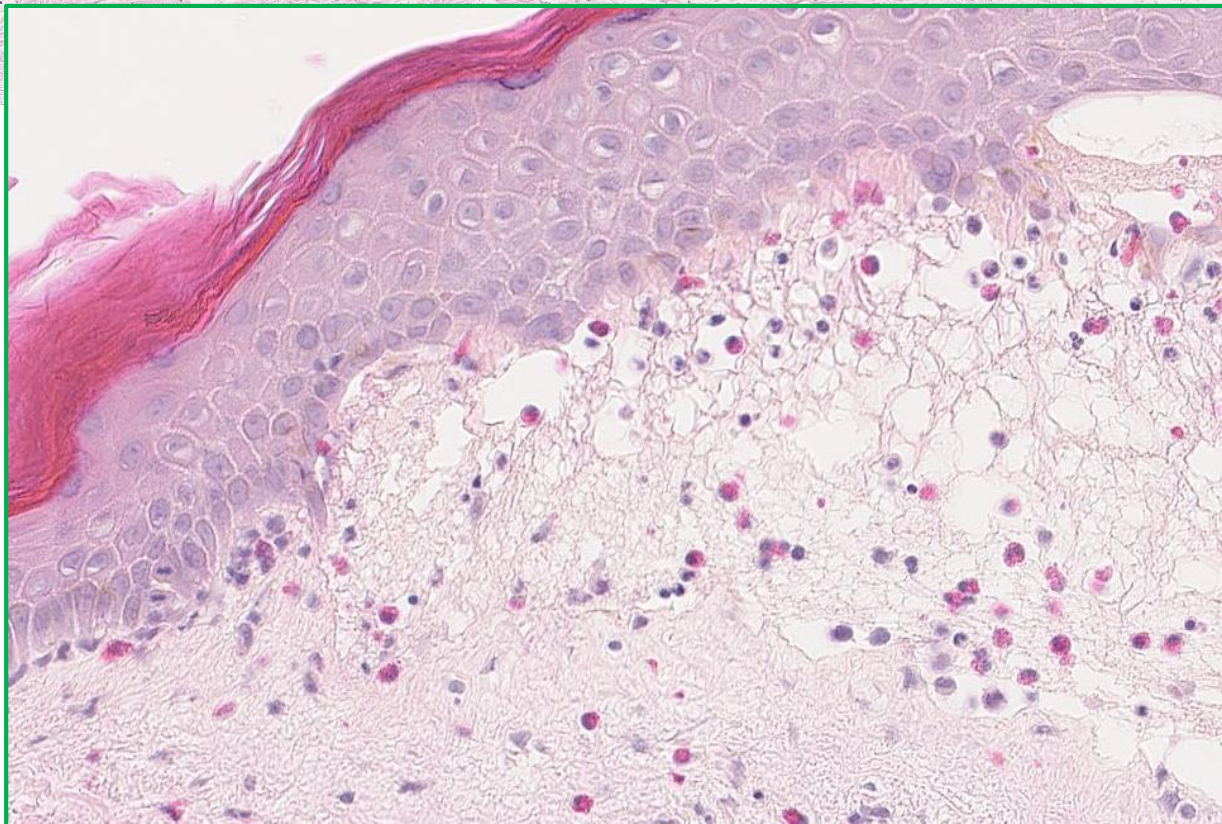
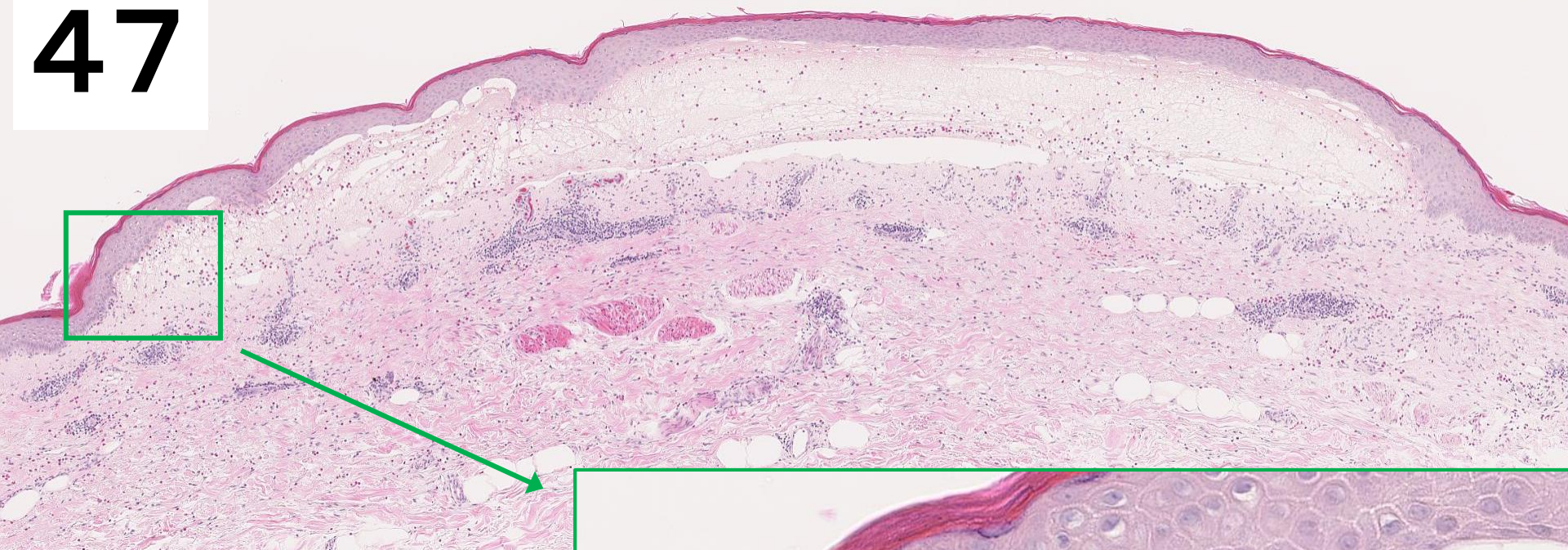
45



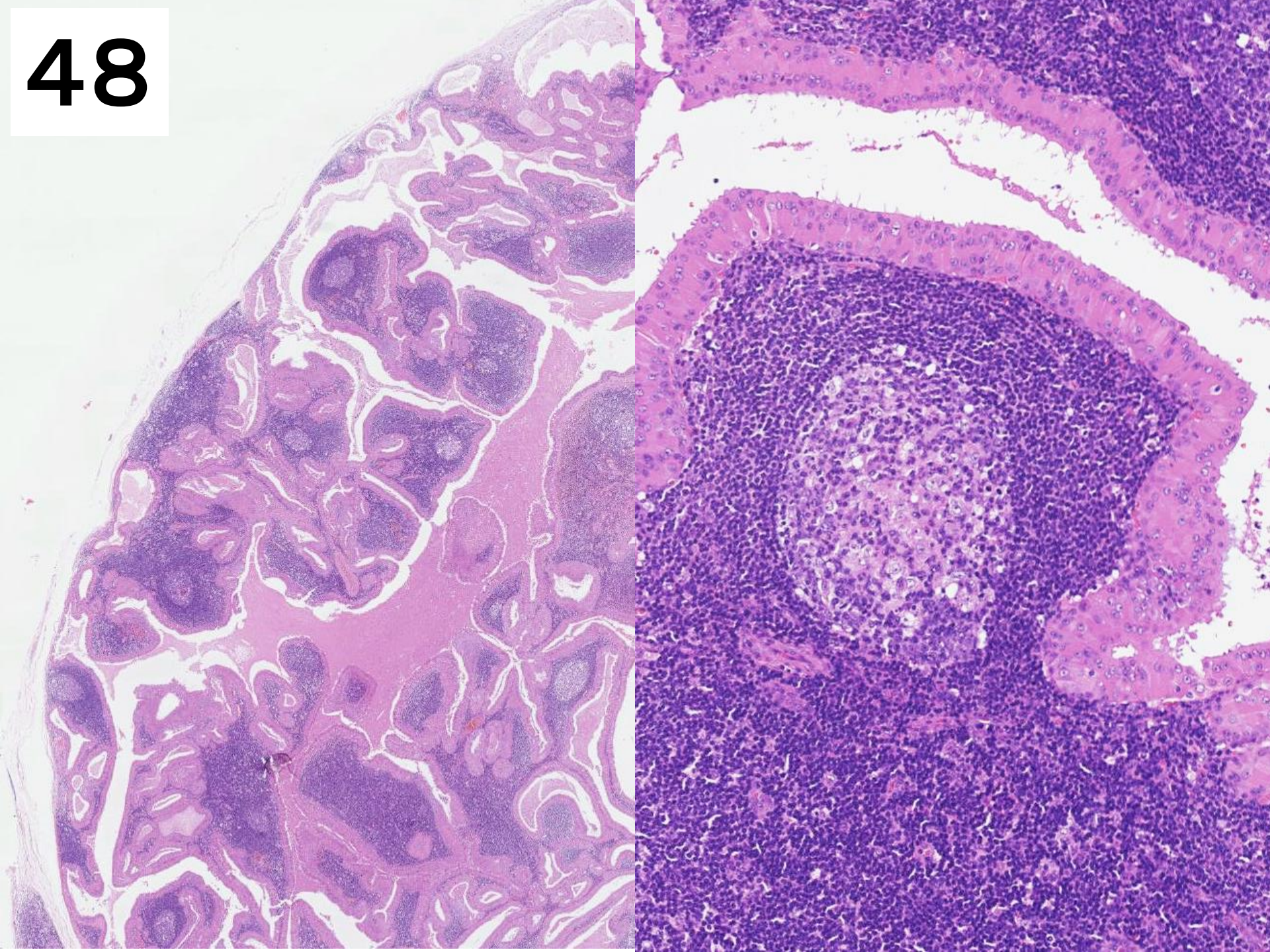
46



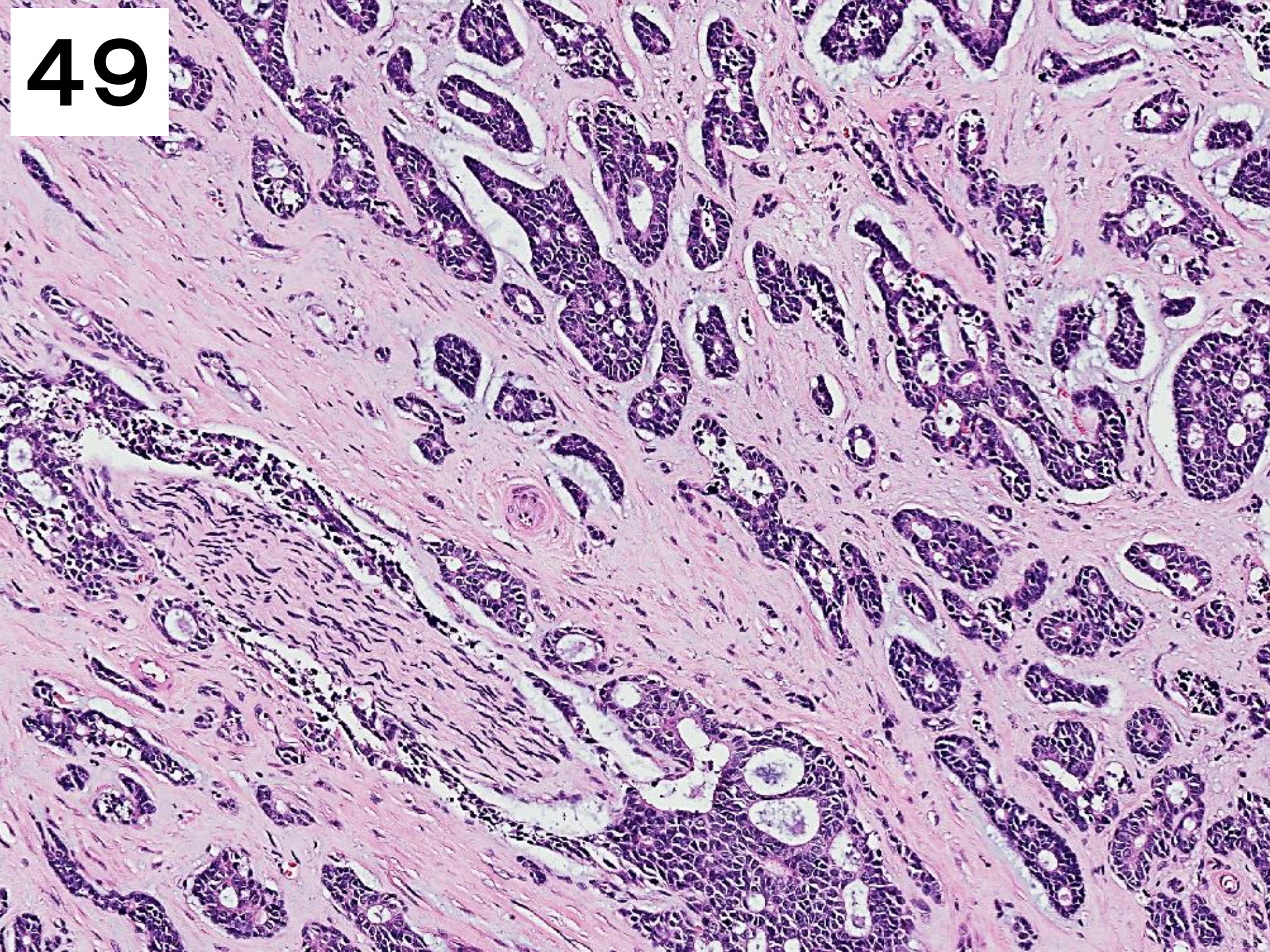
47



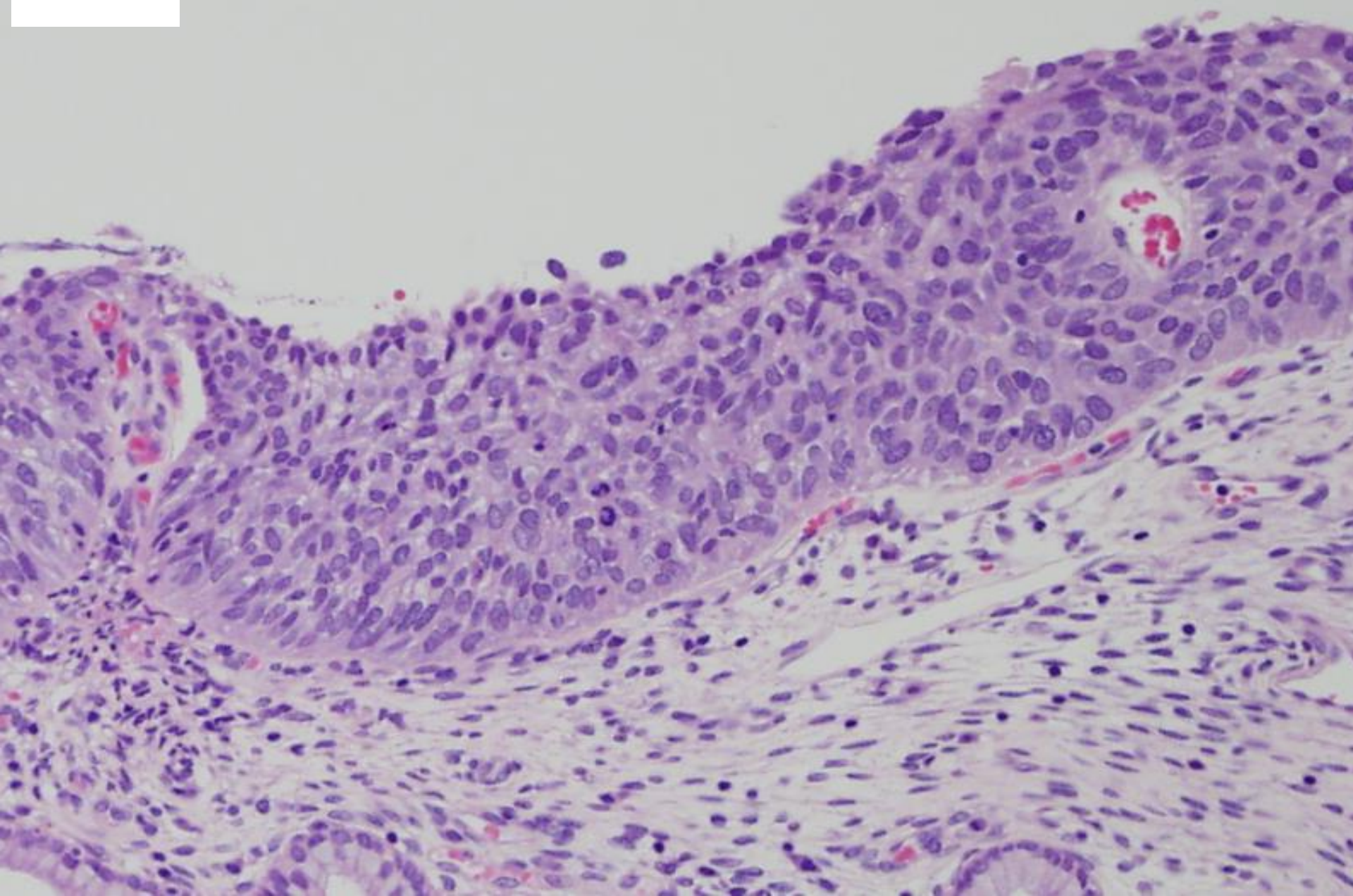
48



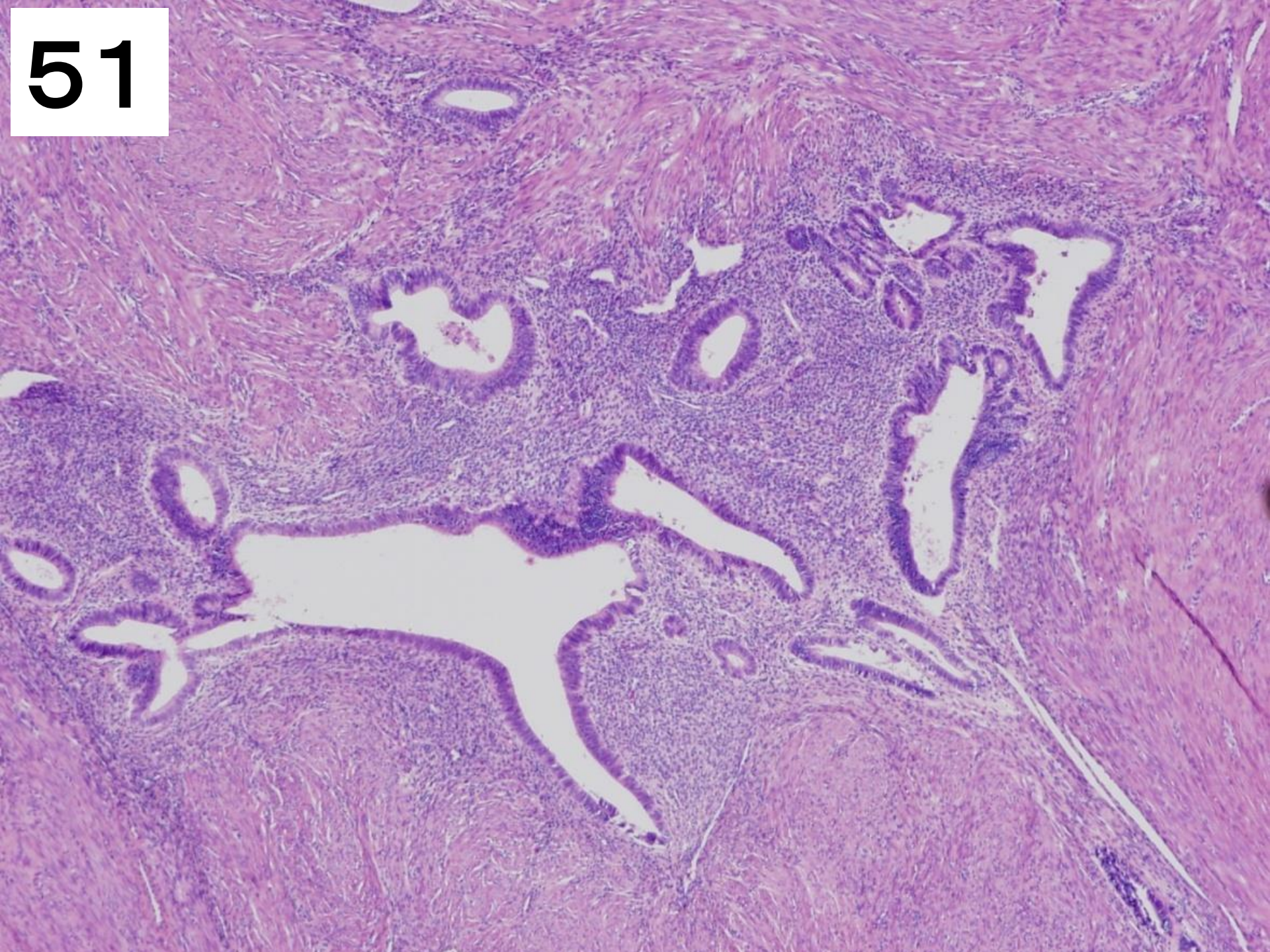
49



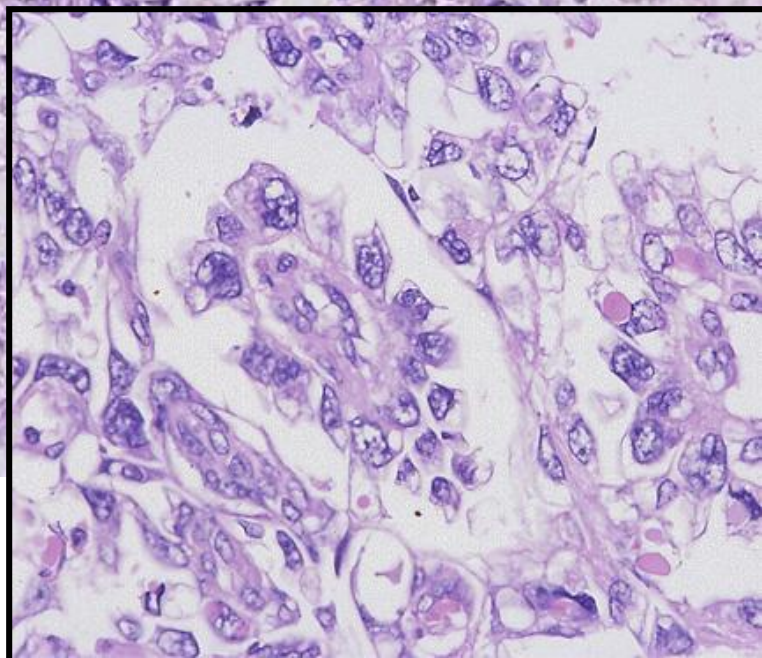
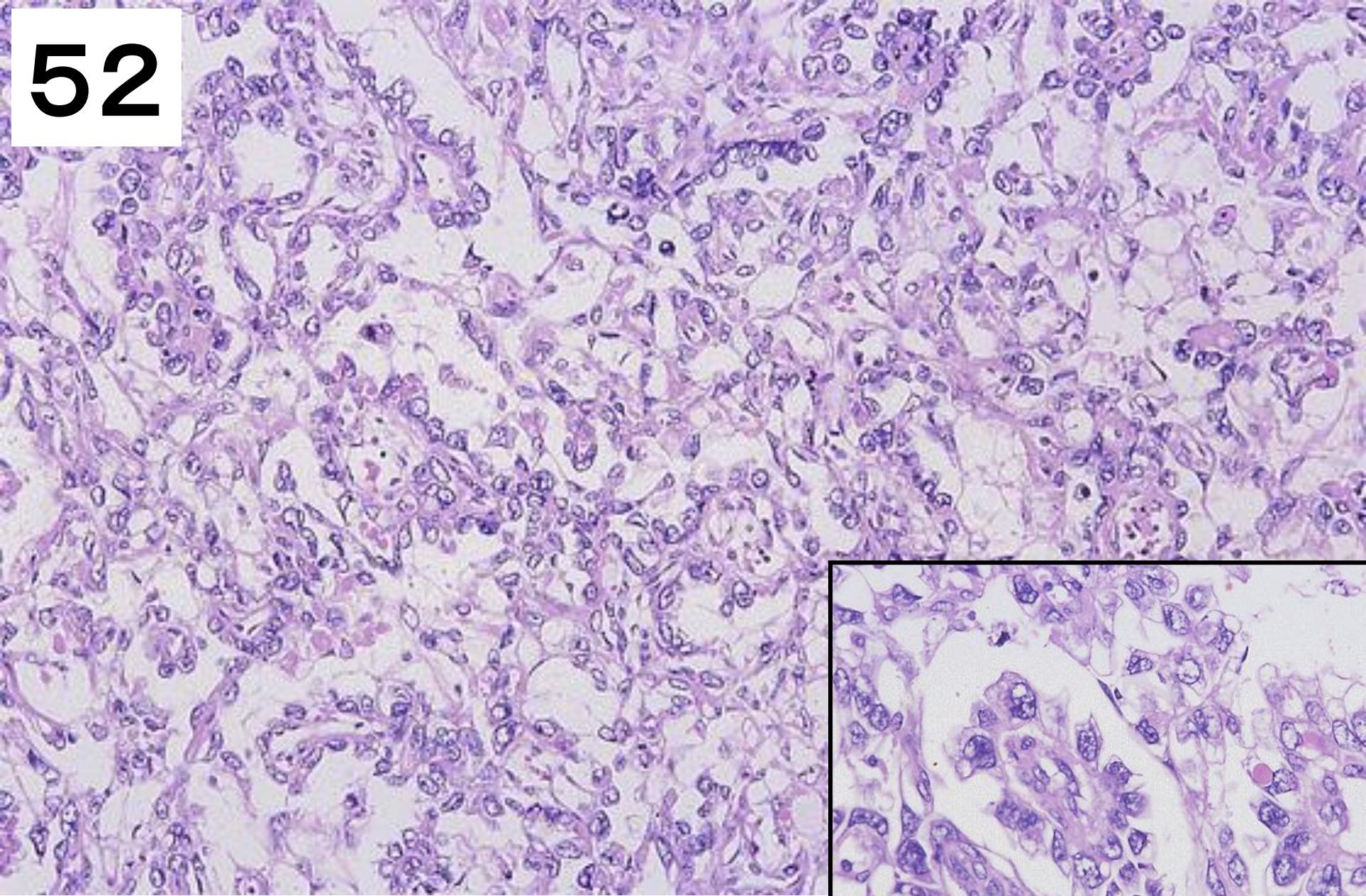
50



51



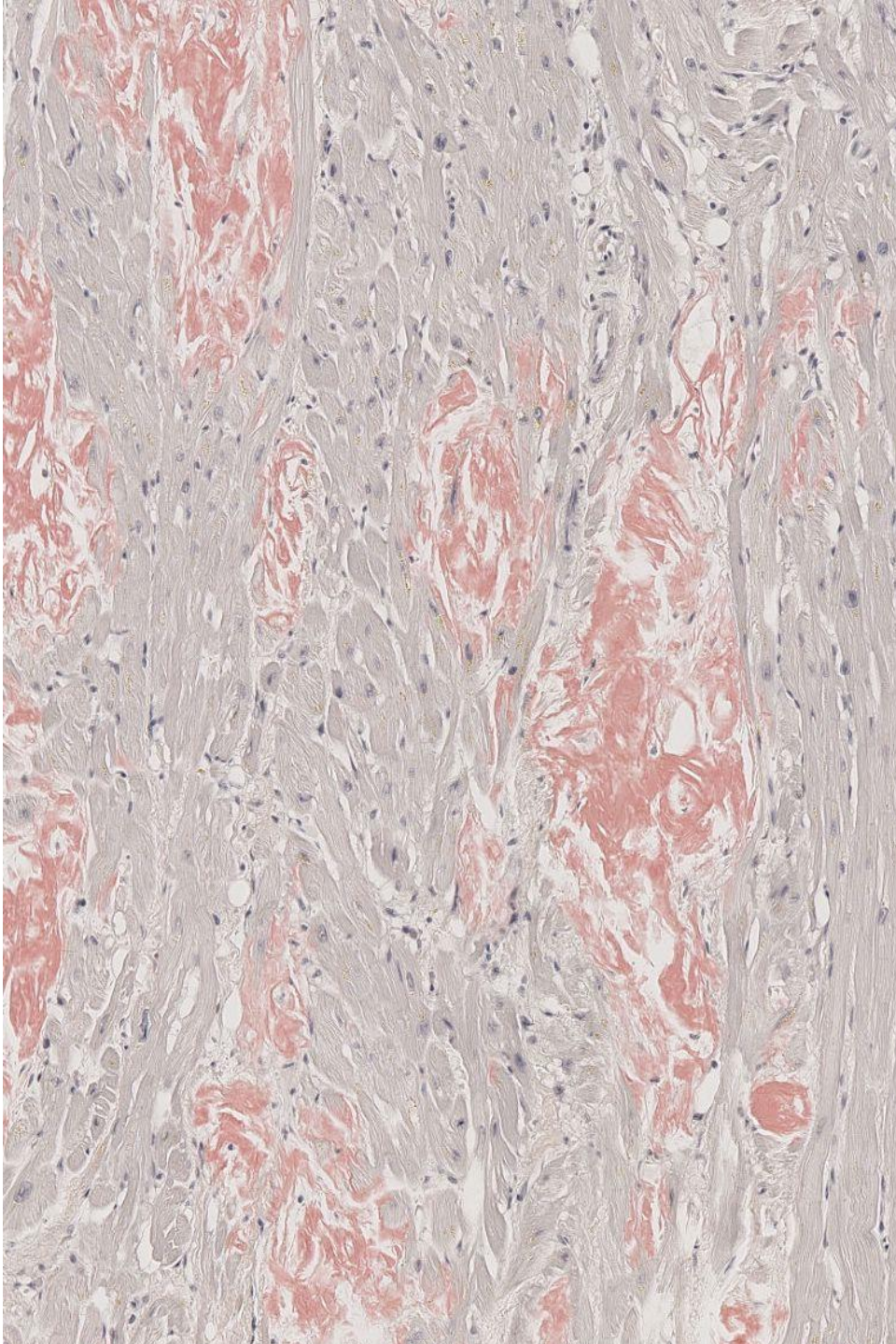
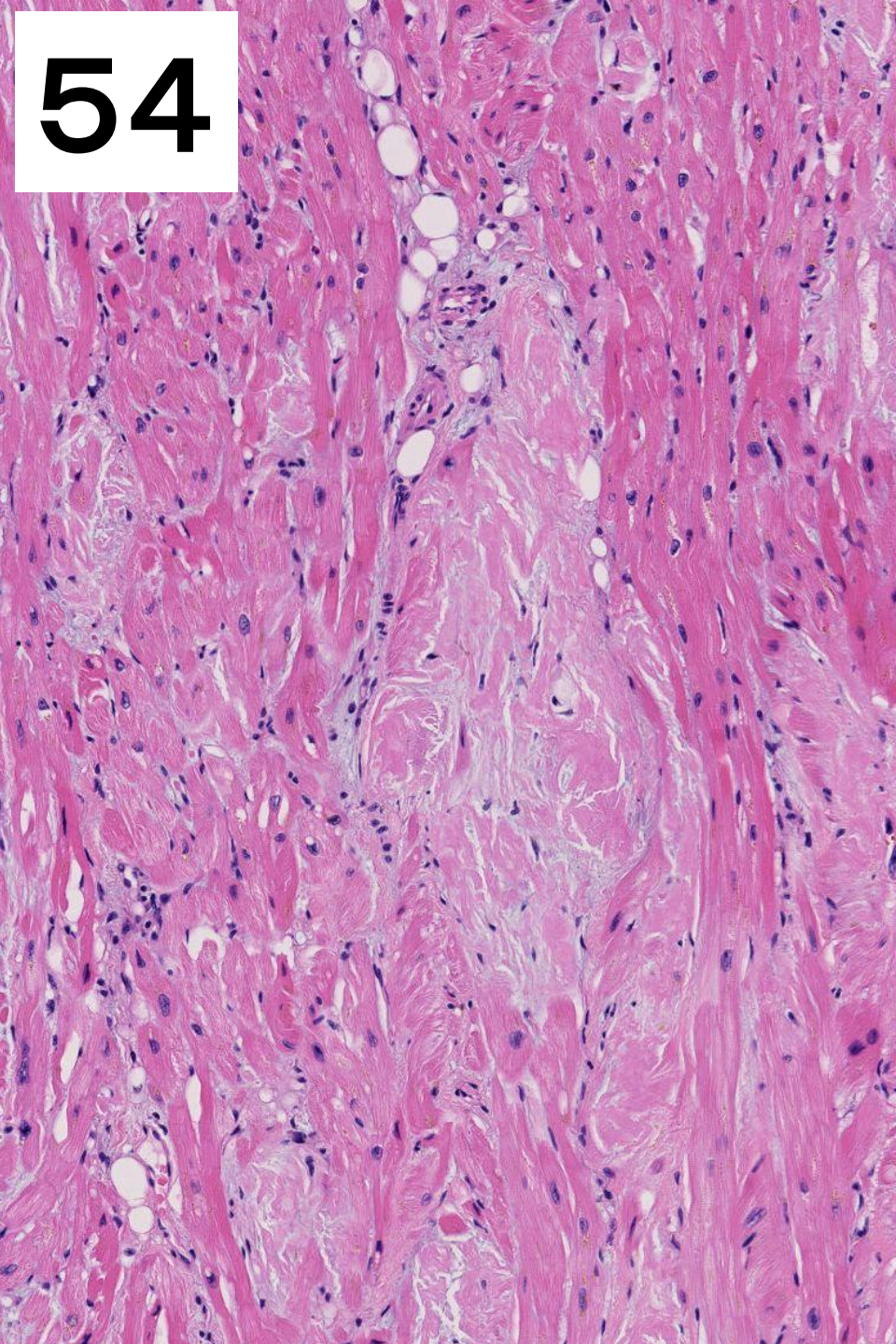
52



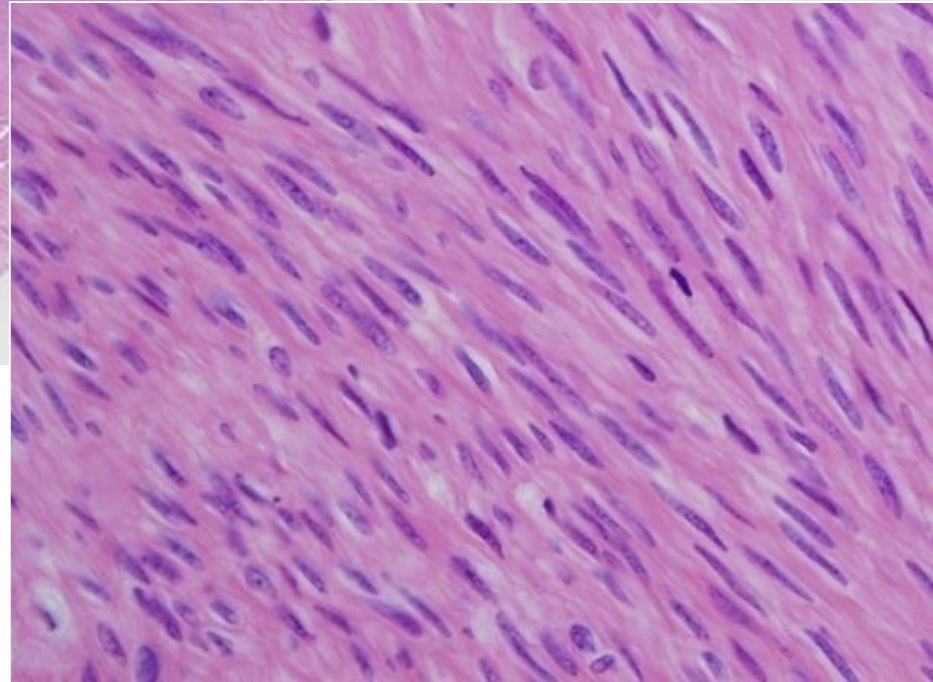
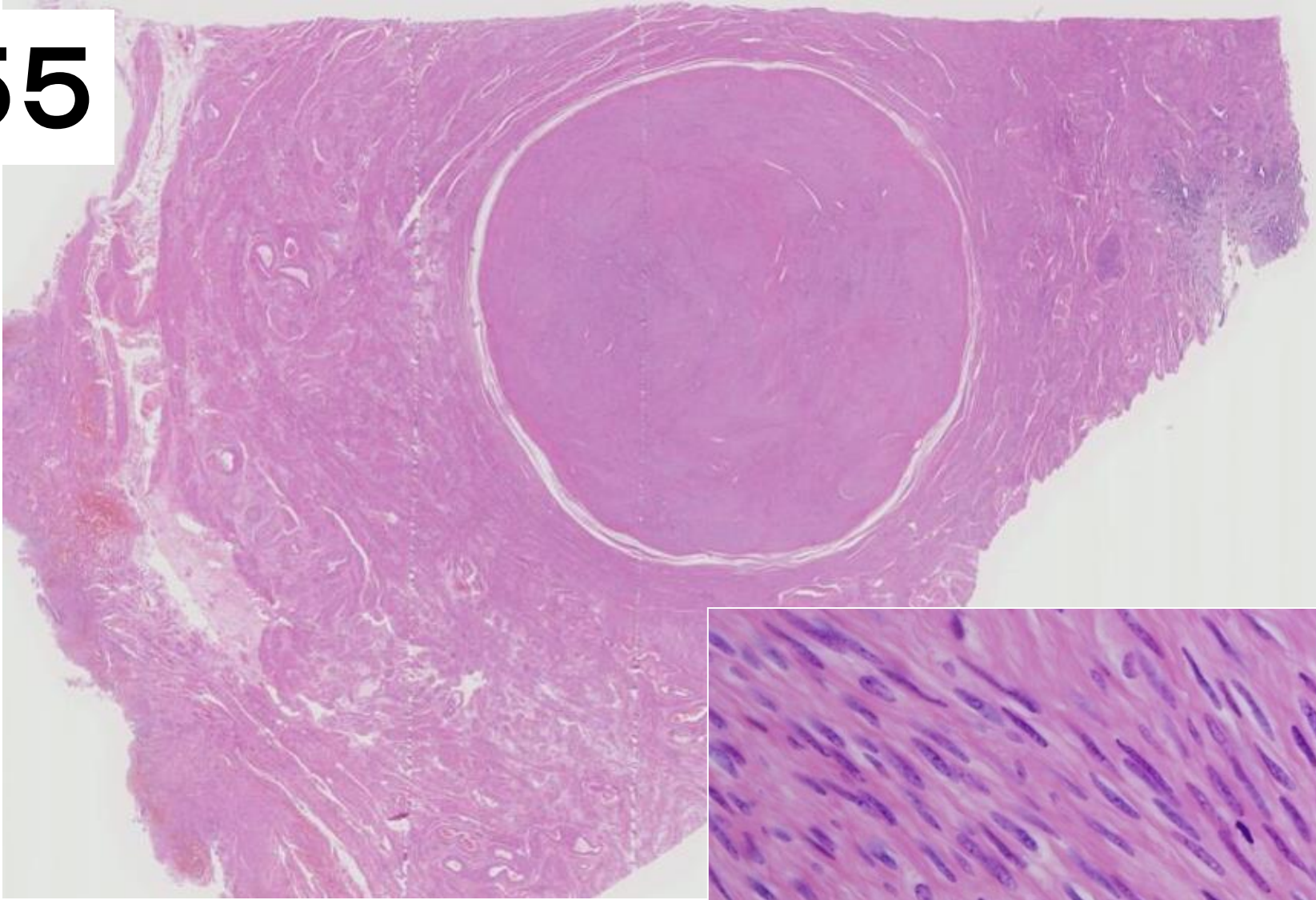
53



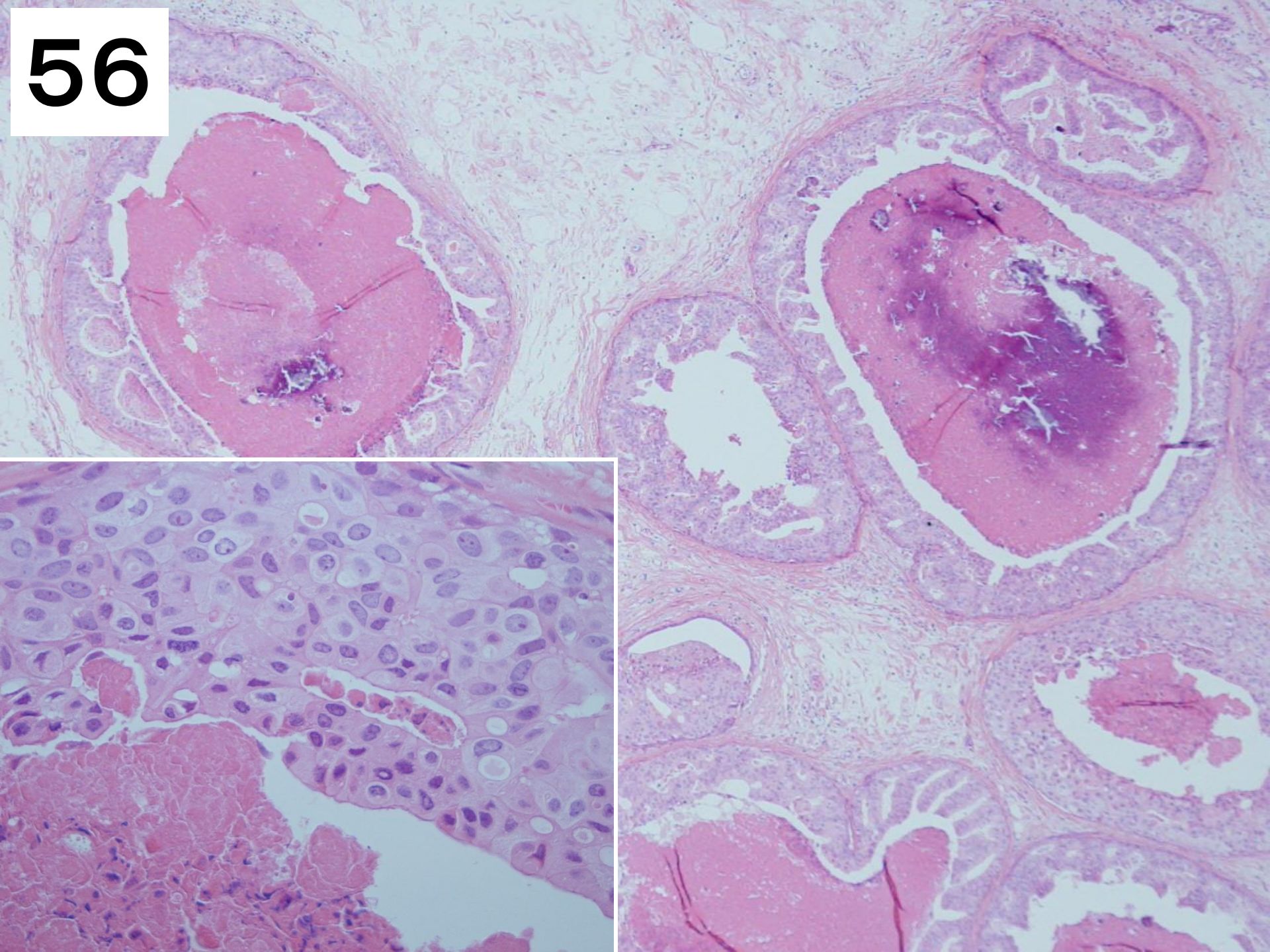
54



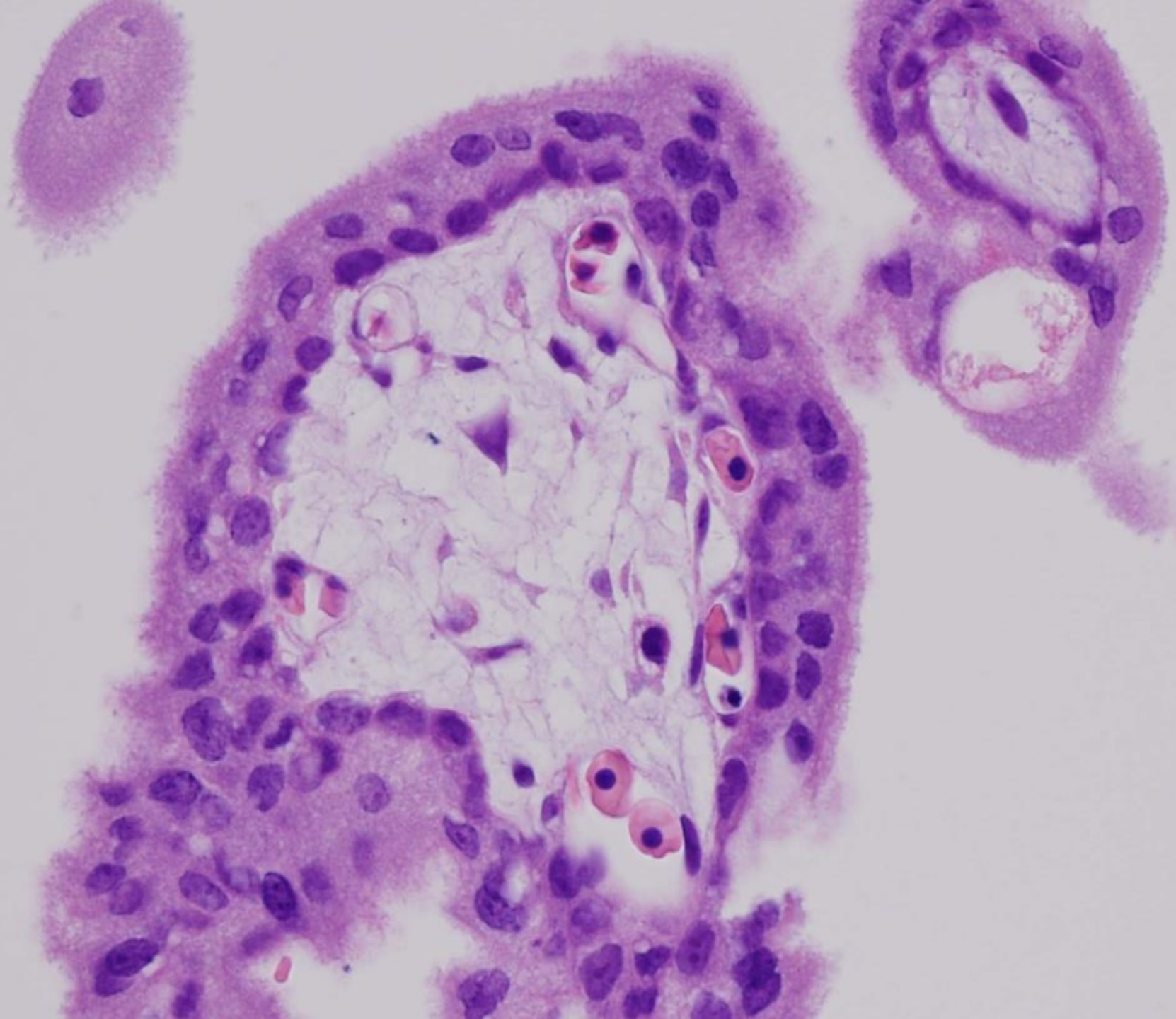
55



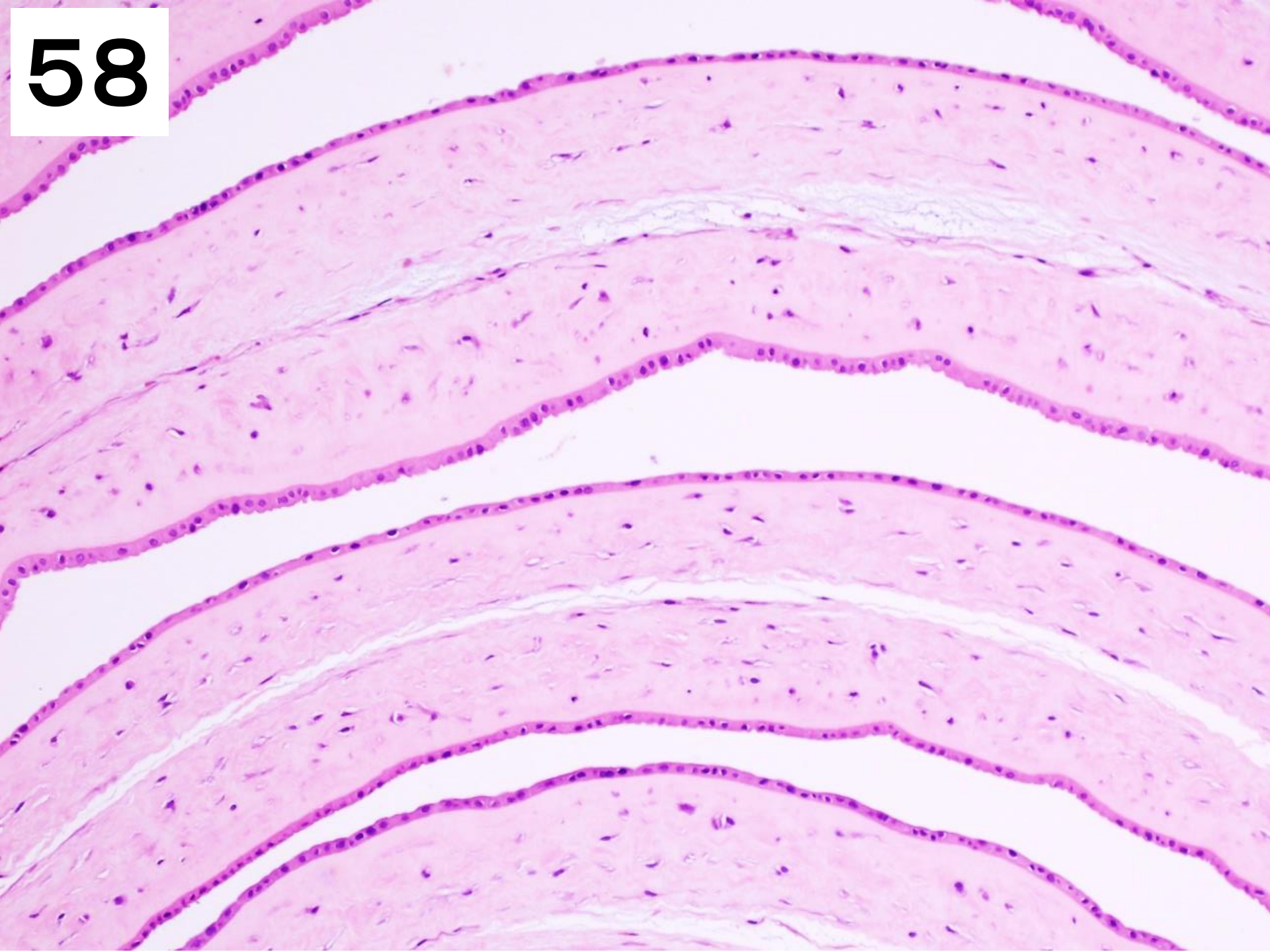
56



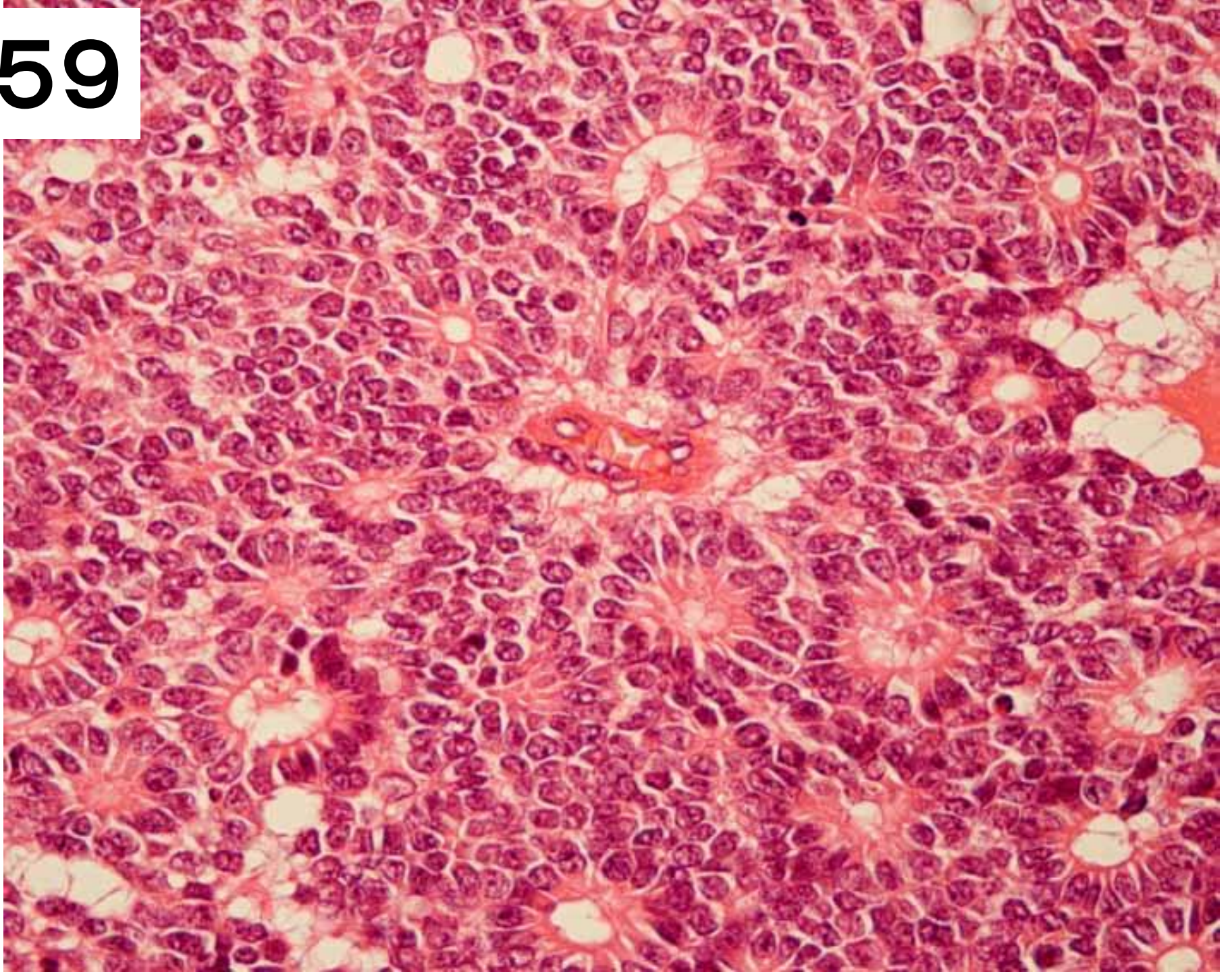
57



58



59



60

